

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等

(令和 5 年度実績)

都城市

目次

都城市総合文化ホール	1
都城市山之口シルバーヤングふれあいの里（都城市山之口高齢者生活福祉センター、 都城市山之口ふれあいの館、都城市山之口弓道・四半的場、都城市山之口屋内ゲー トボール場）	3
都城市山之口花木地区体育館	5
都城市山之口健康増進センター	6
都城市山之口上富吉地区体育館	7
都城市山之口多目的研修センター	8
都城市道の駅山之口（都城市山之口ふるさと産品販売所、都城市山之口農林水産物 直売・食材供給施設、都城市山之口農林水産物処理加工施設）	9
都城市高城多目的研修集会施設	10
都城市高城老人福祉館	11
都城市ふれあい武道館	12
都城市高城横原地区コミュニティセンター	13
都城市高城原ふれあいスポーツ館	14
都城市山田元気な高齢者健康増進センター（健康の館）	15
都城市山田総合福祉センター（けねじゅ苑）	16
都城市山田谷頭トレーニングセンター	18
都城市山田木之川内体育センター	19
都城市山田ふれあい農園	20
都城市山田活性化センター（かかし館）	21
都城市山田工芸伝統伝承館	22
都城市山田谷頭駅前買物公園	23
都城市山田農村婦人の家、都城市山田食文化伝統伝承館	24
都城市高崎集会所、市民広場等（都城市前田多目的集会所、都城市東霧島多目的集 会所、都城市江平農村環境改善センター、都城市縄瀬多目的集会所、都城市大牟田 多目的集会所、都城市笛水多目的集会所、高崎江平市民広場、高崎縄瀬市民広場、 高崎前田市民広場、高崎東霧島市民広場、高崎示野原市民広場）	25
都城市高崎介護予防ふれあい交流センター	27
都城市林業総合センター	28
志和池中央ふれあい広場	29
都城市南部ふれあい広場	30
都城市リサイクルプラザ（さいせい館）	32
都城市高崎養護老人ホームたちばな荘	34
都城市高城養護老人ホーム友愛園	35

都城市老人いこいの家	36
都城市勤労身体障害者教養文化体育施設（サン・アビリティーズ都城）	37
都城市点字図書館	38
都城市子育て世代活動支援センター（ふれぴか）	39
都城市神柱児童センター	41
都城市都原児童センター	42
都城市安久児童館	43
都城市下水流児童館	44
都城市高城児童館	45
都城市高木児童館	46
都城市山田谷頭児童館	47
都城市太郎坊児童館	48
都城市鷹尾児童館	49
都城市梅北児童館	50
都城夜間急病センター	51
都城健康サービスセンター	52
都城市公設地方卸売市場	53
都城市農業伝承の家	55
都城市中心市街地中核施設（都城市未来創造ステーション、都城市まちなか広場、 都城市まちなか交流センター、都城市中央バス待合所、都城市中心市街地中核施設 附帯駐車場）	56
都城市ウエルネス交流プラザ、中央地区立体自動車駐車場	58
都城市チャレンジショップ及び都城市活性化広場	60
都城市カンガエールプラザ	62
都城市職業訓練センター	63
金御岳公園	64
高崎総合公園（RVパーク）	65
高崎総合公園（たちばな北斗ハウス）	66
高崎総合公園（パークゴルフ場）	67
都城市高城観音池公園（子ども村プール、キャンプ場、遊具物及び遊具施設）	68
都城市高城観音池公園施設 （都城市高城健康増進センター、高城ふれあいセンター）	70
都城市高城竹楽のおサト	71
都城市山田かかしの里市民広場	72
都城市山田かかしの里流れるプール	73
都城市山田パークゴルフ場	74
一堂ヶ丘公園（運動広場、芝公園）	75
都城市山田総合交流ターミナル複合施設（かかしの里ゆぽっぽ）	76

青井岳キャンプ場	77
都城市物産振興拠点施設「道の駅」都城	79
母智丘関之尾公園・関之尾緑の村	81
高崎総合公園（総合体育館、武道館、多目的広場、陸上競技場、野球場、庭球場）、 都城市高崎大牟田地区体育館	83
山之口運動公園（体育館、芝生広場）、 都城運動公園（野球場、庭球場、陸上競技場）	85
早水公園体育文化センター（アリーナ・文化施設、サブアリーナ・武道場、近的弓 道場・遠的弓道場、多目的室・トレーニング室）	87
都城市妻ヶ丘地区体育館	89
都城市横市地区体育館、都城市横市市民広場	90
都城市沖水地区体育館、都城市沖水市民広場	91
都城市下長飯市民広場	92
都城市五十市地区体育館、都城市鷹尾市民広場	93
都城市高城運動公園（野球場、総合体育館、多目的広場、芝生広場、庭球場、弓道 場、クラブハウス、屋内競技場）、都城市高城勤労青少年ホーム、都城市石山体育セ ンター、都城市高城農村環境改善センター	94
都城市今町地区多目的研修集会施設	96
山田運動公園（野球場、庭球場、多目的広場、陸上競技場、柔剣道場、弓道場）、 山田体育館、山田第2運動公園	97
都城市志和池地区体育館、都城市志和池市民広場	99
都城市祝吉地区体育館	100
都城市小松原地区体育館、都城市小松原市民広場	101
都城市庄内地区体育館、都城市庄内市民広場	102
都城市西岳地区体育館、都城市西岳市民広場	103
都城市大岩田市民広場	104
都城市中郷地区体育館、都城市中郷市民広場	105
都城市姫城地区体育館、都城市姫城公園運動広場	106
都城市コミュニティセンター	107
都城市立図書館、都城市立高城図書館	108

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市総合文化ホール
指 定 管 理 者	都城市文化振興財団・舞台事業組合共同事業体 (指定期間：令和元年度～令和5年度)
施 設 所 管 課	地域振興部 地域振興課 (直通電話：0986-23-2132)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
施設利用者数	150,298人 (118,072人)	新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行されたことで、利用取消等がほとんどなくなり、中には満席に近い催事を開催することができたため、前年度と比較して利用者数及び施設稼働率は増加した。
施設稼働率 (ホール)	77.1% (71.3%)	

施設稼働率はホール棟のみ（ ）内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	施設・設備の保守点検、防災・防犯のための警備、清掃等施設管理、舞台機構・舞台照明・舞台音響の技術操作及び保守管理、光熱水費支払
企画運営業務	芸術文化の創造及び交流機会の提供、地域住民の芸術文化活動の育成・支援、芸術文化に関する情報の収集・提供、芸術文化の鑑賞機会の提供

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	213,540	209,528	209,858	人 件 費	60,237	55,738	63,025
利 用 料 金	33,635	42,651	47,202	委 託 料	132,087	131,779	128,540
そ の 他	23,292	18,306	18,544	そ の 他	71,793	79,756	84,970
合計(①)	270,467	270,485	275,604	合計(②)	264,117	267,273	276,535
収支差額(①-②)					6,350	3,212	△931

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
■来場者アンケート ○スタッフ対応 ・とても満足+まあ満足…95.0% (前年度 95.9%)	毎年、接遇研修を受講する等した接遇向上に取り組んでおり、満足度は高水準を維持している。前年度と比較すると0.9ポイント低下した。
■クレーム等 ○クレーム件数 6件(前年度 5件)	クレーム等は全て対応済み。

5 指定管理者制度導入による効果

- 専門知識を持つ職員による円滑で効率的な管理運営
- 経費節減の意識向上
- 利用者視点によるサービス向上

6 総合評価

評価コメント	○ホール棟及び創作練習棟の利用者数、利用件数、稼働率については、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行したことで、利用取消等がほとんどなくなり、多くの催事が計画どおり開催され、中には満席に近い催事を開催することができたため、前年度と比較して利用者数及び稼働率は増加している。 ○収支状況については、収入は利用料収入が増加したことにより、前年度と比べて増加したが、支出は人員の増加による人件費や施設の修繕料の増加により、前年度に比べて増加した結果、収支差額は△931千円となった。 ○公演内容については、利用者の要望をアンケートで聴取するなどして選定した結果、いずれの公演も高評価を得た。 ○利用者からのクレーム等は、前年度からすると1件増加したが、職員への接遇研修の実施等、接遇向上に向けた取組みを継続的に実施しており、利用者へのアンケートの結果では「ホール係員の対応」の満足度は95%以上と高い水準を維持している。
特記事項	本施設は市の指定避難所（二次避難所）である。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城市山之口シルバーヤングふれあいの里(都城市山之口高齢者生活福祉センター、都城市山之口ふれあいの館、都城市山之口弓道・四半的場、都城市山之口屋内ゲートボール場)
指定管理者	社会福祉法人都城市社会福祉協議会 (指定期間：令和2年度～令和8年度)
施設所管課	山之口総合支所 地域生活課(直通電話：0986-57-3112)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
高齢者生活福祉センター利用者数	0人 (1,623人)	屋内ゲートボール場は鳩糞害の再発により利用停止していた。
ふれあいの館利用者数	3,505人 (4,002人)	
弓道・四半的場利用者数	616人 (423人)	
屋内ゲートボートル場利用者数	0人 (0人)	

()内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費支払、設備等保守管理、軽微な修繕、定期清掃、安全管理、浄化槽等の点検、警備業務、植栽管理
企画運営業務	エントランスへの展示ブース設置(地元住民の作品展示)

3 収支状況

収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	5,042	4,611	5,322	維持管理費	12,150	7,370	2,953
利用料金	87	198	113	人件費	34,777	18,965	7,693
介護報酬等	34,564	9,163	0	業務委託費	2,140	2,058	2,087
法人繰入金	7,692	7,793	7,693				
合計(①)	47,385	21,765	13,128	合計(②)	49,067	28,393	12,733
収支差額(①-②)					△1,682	△6,628	395

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
施設を避難所と勘違いしている高齢者が多いため情報発信をしてほしい。	施設入口付近に避難所一覧表を表示し案内した。
駐車場敷地にネジが落ちていた。車のタイヤがパンクしてしまう虞がある。	駐車場全体を目視で点検した。今後も発見次第除去することとした。

5 指定管理者制度導入による効果

都城市社会福祉協議会山之口サテライトが事務局となり、地域福祉協働の推進を図りながら各事業の活動拠点として機能を発揮。ふれあいの館等は、市民の憩いの場として、年齢を問わず活用されている。

6 総合評価

評価コメント	都城市地域福祉計画に基づく総合的な地域福祉の拠点として、地区社協や山之口地区民児協と連携しながら、各種相談に応じている。また住民が主体となった活動に力を入れており、幅広い年代にふれあいの場を提供している。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市山之口花木地区体育館
指 定 管 理 者	都城市山之口地区花木地域公民館 (指定期間：令和2年度～令和8年度)
施 設 所 管 課	山之口総合支所 地域生活課 (直通電話：0986-57-3116)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用件数	180件 (175件)	新型コロナ5類移行による利用件数及び利用者増
利用者数	2,854人 (2,173人)	

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	水道光熱費支払、定期清掃、植栽管理、軽微な修繕、施設点検等
企画運営業務	利用者調整会議の開催

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)	1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ						
	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
収入科目	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	222	222	222	維持管理費	251	246	269
利用料金	84	100	96	事業費	0	0	0
自主事業	0	0	0	自主事業	0	0	0
その他	0	39	0				
合計(①)	306	361	318	合計(②)	251	246	269
収支差額(①-②)					55	115	49

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
トイレの洋式化要望	改修未実施(予算未措置)

5 指定管理者制度導入による効果

地元の地域公民館の管理運営により、地区の各種競技団体や利用者と連携が強化され、住民自治意識や地域協働意識の向上が期待される。また利用者調整会議の実施による、公平な体育施設貸出し、利用料徴収事務の効率化、水道光熱費及び修繕費等の削減が図られている。

6 総合評価

評価コメント	新型コロナの5類移行により利用者が増加傾向にあり、それに伴って増加する修繕への対応、施設内外清掃等が的確に行われており、利用者にとって快適な環境が整えられている。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市山之口健康増進センター
指 定 管 理 者	都城市山之口地区下富吉地域公民館 (指定期間：令和2年度～令和8年度)
施 設 所 管 課	山之口総合支所 地域生活課 (直通電話：0986-57-3116)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用件数	138件 (142件)	各利用団体の参加人数減のため利用者数減
利用者数	1,698人 (1,914人)	

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	水道光熱費支払、定期清掃、植栽管理、軽微な修繕、施設点検等
企画運営業務	利用者調整会議の開催

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	187	187	187	維持管理費	265	252	227
利用料金	63	62	57	事業費	0	0	0
自主事業	0	0	0	自主事業	0	0	0
その他	0	0	0				
合計(①)	250	249	244	合計(②)	265	252	227
収支差額(①-②)					△15	△3	17

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
トイレ洋式化の要望	簡易洋式便器設置(R6年度)

5 指定管理者制度導入による効果

地元の地域公民館の管理運営により、地区の各種競技団体や利用者と連携が強化され、住民自治意識や地域協働意識の向上が期待される。また利用者調整会議の実施による、公平な体育施設貸出し、利用料徴収事務の効率化、修繕費等の削減が図られている。

6 総合評価

評価コメント	利用者の要望や修繕箇所への対応、施設内外清掃等が的確に行われており、利用者にとって快適な環境が整えられている。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市山之口上富吉地区体育館
指 定 管 理 者	都城市山之口地区上富吉地域公民館 (指定期間：令和2年度～令和8年度)
施 設 所 管 課	山之口総合支所 地域生活課 (直通電話：0986-57-3116)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用件数	400件 (316件)	新型コロナの5類移行による利用件数及び 人数増
利用者数	5,165人 (4,223人)	

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	水道光熱費支払、定期清掃、植栽管理、軽微な修繕、施設点検等
企画運営業務	利用者調整会議の開催

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	161	161	161	維持管理費	196	299	305
利 用 料 金	194	212	244	事 業 費	0	0	0
自 主 事 業	0	0	0	自 主 事 業	0	0	0
その他	0	0	0				
合計(①)	355	373	405	合計(②)	196	299	305
収支差額(①-②)					159	74	100

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
なし	

5 指定管理者制度導入による効果

地元の地域公民館の管理運営により、地区の各種競技団体や利用者と連携が強化され、住民自治意識や地域協働意識の向上が期待される。また利用者調整会議の実施による、公平な体育施設貸出し、利用料徴収事務の効率化、光熱水費・修繕費等の削減が図られている。

6 総合評価

評価コメント	新型コロナの5類移行により利用者が増加傾向にあり、それに伴って増加する修繕への対応、施設内外清掃等が的確に行われており、利用者にとって快適な環境が整えられている。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市山之口多目的研修センター
指 定 管 理 者	都城市山之口地区麓地域公民館 (指定期間：令和2年度～令和8年度)
施 設 所 管 課	山之口総合支所 地域振興課 (直通電話：0986-57-3116)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用件数	121件 (78件)	新型コロナの5類移行により利用件数及び 人数増
利用者数	1,442人 (886人)	

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	水道光熱費支払、定期清掃、植栽管理、軽微な修繕、施設点検等
企画運営業務	利用者調整会議の開催

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	241	241	241	維持管理費	274	270	267
利用料金	39	40	62	事業費	0	0	0
自主事業	0	0	0	自主事業	0	0	0
その他	0	0	0				
合計(①)	280	281	303	合計(②)	274	270	267
収支差額(①-②)					6	11	36

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
カーテンの劣化	未対応

5 指定管理者制度導入による効果

地元の地域公民館の管理運営により、地区の各種競技団体や利用者と連携が強化され、住民自治意識や地域協働意識の向上が期待される。また利用者調整会議の実施による、公平な体育施設貸出し、利用料徴収事務の効率化、水道光熱費・修繕費等の削減が図られている。
--

6 総合評価

評価コメント	新型コロナの5類移行により利用者が増加傾向にあり、それに伴って増加する修繕への対応、施設内外清掃等が的確に行われており、利用者にとって快適な環境が整えられている。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城市道の駅山之口（都城市山之口ふるさと産品販売所、都城市山之口農林水産物直売・食材供給施設、都城市山之口農林水産物処理加工施設）
指定管理者	道の駅山之口株式会社（指定期間：令和2年度～令和6年度）
施設所管課	地域振興部 山之口総合支所 産業建設課 （直通電話：0986-57-3113）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用人数	128,585人 (117,009人)	カフェ269が前年度比70%増となった影響もあり、前年度と比較して11,576人増加した。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	建物・設備の保守点検、警備、定期清掃、植栽管理、光熱水費支払、軽微な修繕等
企画運営業務	道の駅山之口感謝祭の実施、賑わい年金朝市への出店等

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)	1 指定管理料のみ ② 指定管理料＋利用料金収入 3 利用料金収入のみ						
収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	2,774	2,774	2,774	維持管理費	38,202	43,592	53,967
利用料金	510	433	328	その他	65,574	64,603	71,406
その他	95,198	102,734	116,468				
合計（①）	98,482	105,941	119,570	合計（②）	103,776	108,195	125,373
収支差額（①－②）					△5,294	△2,254	△5,803

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
レストランの島津ブリ丼、椎茸南蛮定食等がおいしく、接客態度も良かった。	従業員間で情報共有した。
商品の表示ラベルに誤りがあった。	生産者に連絡し、ラベルの修正を依頼した。

5 指定管理者制度導入による効果

地元産品を使った商品開発、イベント開催、こまめな消灯による電気料金削減など、民間事業者が持つノウハウを活用し、効率的に管理運営を行うことができる。

6 総合評価

評価コメント	商品開発、イベント開催、SNS等での積極的な情報発信等により、令和5年度の利用者数は令和4年度から11,576人増加した。今後はさらに利用者が増えるような取組が求められる。
特記事項	今回公表分より、駐車場・トイレに関する業務（指定管理業務外）の収支を除いたため、令和3年度・令和4年度の科目・金額を修正。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市高城多目的研修集会施設
指 定 管 理 者	四家地域自治公民館連絡協議会 (指定期間：令和3年度～令和5年度)
施 設 所 管 課	高城総合支所 地域生活課（直通電話：0986-58-2311）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用者数	844人 (1,088人)	自主事業の参加者減により、前年度と比較して244人減少した。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	水道光熱水費支払、定期清掃、敷地内の除草、軽微な修繕、施設点検、施設使用料徴収事務

3 収支状況

収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	426	426	426	維持管理費	425	412	353
利用料金	0	0	0	事業費	0	0	0
自主事業	0	0	0	自主事業	0	0	0
その他	1	1	1				
合計（①）	427	427	427	合計（②）	425	412	353
収支差額（①－②）					2	15	74

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
なし	

5 指定管理者制度導入による効果

地元の地域自治公民館連絡協議会が指定管理者となることにより、地域内の団体や利用者との連携が円滑に行われており、施設管理事務の向上も図られている。
--

6 総合評価

評価コメント	施設の維持管理を丁寧を実施し、軽微な修繕も速やかに対応している。また、自主事業等を積極的に開催することにより、地域住民の健康づくりの場及び交流の場の確保につながっている。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市高城老人福祉館
指 定 管 理 者	社会福祉法人都城市社会福祉協議会 (指定期間：令和2年度～令和8年度)
施 設 所 管 課	高城総合支所 地域生活課（直通電話：0986-58-2312）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用者数	1,788人 (1,387人)	新型コロナウイルス感染症の感染法上の取扱いが2類から5類相当へ移行したことにより、施設利用者数が増加したため。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費支払、設備等保守管理、定期清掃、軽微な修繕、安全管理日常点検等
企画運営業務	高齢者クラブ・民児協役員会・趣味の会（舞踊）等の施設利用許可、会議等でのサポート

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		① 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	1,632	1,632	1,632	維持管理費	1,579	1,366	1,447
利用料金				事業費			
自主事業				自主事業			
合計（①）	1,632	1,632	1,632	合計（②）	1,579	1,366	1,447
収支差額（①－②）					53	266	185

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
令和5年9月～12月に利用者アンケート実施	結果は良好（苦情要望等なし）

5 指定管理者制度導入による効果

利用者、利用団体と良好な関係を構築するとともに、地区社会福祉協議会との連携など、指定管理者の特長を生かした管理により、地域高齢者の信頼を得ている。

6 総合評価

評価コメント	安定した施設運営により、地域に根ざした活動をおこない、高齢者が気軽に利用できる環境を作っており、地域高齢者の福祉向上に寄与している。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市ふれあい武道館
指 定 管 理 者	都城市高城地区第8自治公民館 (指定期間：令和3年度～令和9年度)
施 設 所 管 課	高城総合支所 産業建設課 (直通電話 0986-58-2310)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用者数	490人 (796人)	前年度に比べて自主事業（健康づくり等）が減少したため、利用者数も減少した。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費・消耗品費支払、定期清掃等
企画運営業務	利用申請受付

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)	1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ						
	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
収入科目	3年度	4年度	5年度		2年度	3年度	4年度
指定管理料	142	142	142	維持管理費	188	177	165
利用料金	40	33	23	事業費			
自主事業				自主事業			
合計(①)	182	175	165	合計(②)	188	177	165
収支差額(①-②)					△6	△2	0

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
なし	

5 指定管理者制度導入による効果

地元自治公民館に指定管理を委託することにより、地域住民からの申請や要望等に迅速かつ細やかな対応が可能となっており、利用料徴収事務の効率化も図られている。
--

6 総合評価

評価コメント	ミニバレー等のスポーツを通じた健康づくりや公民館行事に利用されており、地域振興・活性化に寄与している。今後はさらに利用者ニーズの把握に努め、利用者増に向けた工夫が求められる。
特記事項	本施設は市の指定避難所(二次避難所)である。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市高城横原地区コミュニティセンター
指 定 管 理 者	都城市高城地区第5自治公民館 (指定期間：令和3年度～令和9年度)
施 設 所 管 課	高城総合支所 産業建設課 (直通電話：0986-58-2310)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用者数	3,023人 (1,768人)	前年度に比べてコロナの影響が減少したため利用者数は増加した。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費・消耗品費支払、定期清掃等
企画運営業務	利用申請受付

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)	1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ						
	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
収入科目	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	144	144	144	維持管理費	157	158	163
利用料金	13	14	19	事業費			
自主事業				自主事業			
合計(①)	157	158	163	合計(②)	157	158	163
収支差額(①-②)					0	0	0

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
なし	

5 指定管理者制度導入による効果

地元自治公民館に指定管理を委託することにより、地域住民からの申請や要望等に迅速かつ細やかな対応が可能となっており、利用料徴収事務の効率化も図られている。
--

6 総合評価

評価コメント	スポーツを通じた健康づくりや公民館行事に利用されており、地域振興・活性化に寄与している。今後はさらに利用者ニーズの把握に努め、利用満足度向上に向けた工夫が求められる。
特記事項	本施設は市の指定避難所(二次避難所)である。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市高城原ふれあいスポーツ館
指 定 管 理 者	都城市高城地区第1自治公民館 (指定期間：令和3年度～令和9年度)
施 設 所 管 課	高城総合支所 産業建設課（直通：0986-58-2310）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用者数	1,940人 (1,543人)	前年度に比べてコロナの影響が減少したため利用者数は増加した。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費・消耗品費支払、定期清掃等
企画運営業務	利用申請受付

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	112	112	112	維持管理費	153	180	157
利用料金	27	36	54	事業費			
自主事業				自主事業			
合計(①)	139	148	166	合計(②)	153	180	157
収支差額(①-②)					△14	△32	9

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
なし	

5 指定管理者制度導入による効果

地元自治公民館に指定管理を委託することにより、地域住民からの申請や要望等に迅速かつ細やかな対応が可能となっており、利用料徴収事務の効率化も図られている。
--

6 総合評価

評価コメント	スポーツを通じた健康づくりや公民館行事に利用されており、地域振興・活性化に寄与している。今後はさらに利用者ニーズの把握に努め、利用満足度向上に向けた工夫が求められる。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市山田元気な高齢者健康増進センター（健康の館）
指 定 管 理 者	社会福祉法人スマイリング・パーク （指定期間：令和4年度～令和8年度）
施 設 所 管 課	山田総合支所 地域生活課（直通電話：0986-64-1114）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用者数	3,108人 (2,777人)	効果的なパンフレットを作成し、広報活動を推進。口コミ、地域行事等の状況を把握し、町内イベントに参加するなど広く周知を行ったことで、利用者増に繋がった。

（ ）内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	屋内外施設維持管理、各種機械設備等保守点検、光熱水費支払
企画運営業務	都城市元気な高齢者健康増進事業（生活指導、機能維持向上、生きがい・趣味活動、健康チェック、移送用車両による送迎）

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)	1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ						
収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	9,600	10,280	10,280	人件費	7,546	7,912	8,637
利 用 料 金	443	610	683	維持管理費	2,206	2,014	1,896
雇用調整助成金	1,242	0	0	業務委託費		276	108
合計（①）	11,285	10,890	10,963	合計（②）	9,752	10,202	10,641
収支差額（①－②）					1,533	688	322

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
苦情・要望は特になし	アンケートでは、生活での楽しみや趣味、得意なことに注目しており、利用者のニーズに答える事業が展開できる。

5 指定管理者制度導入による効果

専門知識と高齢者へのきめ細かい対応に精通した保健師及び看護師が、利用者の健康相談や健康づくりについて維持・改善指導を直接行うなど、的確なサービスの実施運営をされ、社会福祉法人の特性が最大限活かされている。
--

6 総合評価

評価コメント	職員一体となって高齢者向けの健康体操や脳トレなどアイデア豊かに取り組み、利用者とのふれあいや絆、つながりを大切にする姿勢が特に優れている。また、本事業の目的や設置理念が着実に履行されている。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城市山田総合福祉センター（けねじゅ苑）
指定管理者	社会福祉法人都城市社会福祉協議会 （指定期間：令和元年度～令和7年度）
施設所管課	山田総合支所 地域生活課（直通電話：0986-64-1114）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
総合福祉センター利用者数	5,024人 (3,239人)	センター事業は感染症対策を徹底するとともに、様々な地域福祉に関する事業を行うことで、利用件数が増になった。デイサービス事業は口腔ケアや利用者の現状に合ったケア方法の見直し等に取り組んだが、登録者の変動はほとんどない状況だった。
デイサービス事業利用者数	3,900人 (4,349人)	

（ ）内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	屋内外施設維持管理、各種機械設備等保守点検、光熱水費支払
企画運営業務	市民を対象としたレクリエーションや福祉事業等の施設利用、各種相談事業や健康管理に関する利用、山田地域社会福祉協議会等の自主活動、介護保険法に基づく通所介護・元気アップ・予防・日常生活自立支援事業・生活おたすけサービス等

3 収支状況

収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	2,253	2,089	2,358	人件費	31,863	24,555	24,660
利用料金等	4,529	4,173	3,922	維持管理費	11,164	10,343	10,057
介護報酬等	26,026	27,419	24,888	業務委託費	2,179	1,317	1,419
拠点区分間繰入金収入	12,374	2,534	4,968				
合計（①）	45,182	36,215	36,136	合計（②）	45,206	36,215	36,136
収支差額（①－②）					△24	0	0

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
施設設備について、調理室の調理道具の新調希望や、排水状況について意見あり。	排水状況については、流し台下の排水パイプ詰まりのようで、市販の液体を定期的に流し、様子を見ている。

5 指定管理者制度導入による効果

都城市社会福祉協議会山田サテライトが事務局として運営し、地域福祉協働の推進や各種相談事業など地域福祉の拠点として機能している。指定管理業務と並行してデイサービス事業を長年実施しており、高齢者福祉に尽力している。

6 総合評価

評価コメント	総合的な地域福祉の拠点として地区社協や山田民児協と連携し、事業展開ができています。加えて、近隣施設や団体、学校との関わりを意識しながら地域の福祉拠点であるとの自覚がしっかりと確認できました。 災害時の一次避難所となっており、住民の生活に欠かせない役割を担っている。
特記事項	本施設は市の指定避難所（一次避難所）である。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市山田谷頭トレーニングセンター
指 定 管 理 者	都城ぼんち地域振興株式会社 (指定期間：令和5年度～令和9年度)
施 設 所 管 課	山田総合支所 地域生活課（直通電話：0986-64-1111）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用者数	7,829人 (8,689人)	前年度と比較して、アリーナはスポーツクラブ、多目的室は自治公民館の利用率が低くなり減少傾向となった。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費支払、設備等保守管理、定期清掃、植栽管理、軽微な修繕、安全管理日常点検等
企画運営業務	利用者調整会議の開催

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)	① 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 ③ 利用料金収入のみ						
	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
収入科目	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	437	404	594	維持管理費	1,054	1,217	1,555
利用料金	363	565	562	事業費			
自主事業			1	自主事業			
合計(①)	800	969	1,157	合計(②)	1,054	1,217	1,555
収支差額(①-②)					△254	△248	△398

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
なし	

5 指定管理者制度導入による効果

利用者調整会議の実施により、利用許可や利用料徴収事務が簡素化されている。 また、他の施設と一括して管理することにより経費節減が図られている。

6 総合評価

評価コメント	利用者への対応や施設の維持管理等について、適切な管理運営が行われている。
特記事項	本施設は市の指定避難所（二次避難所）である。 ※収支状況は全て税抜表示。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市山田木之川内体育センター
指 定 管 理 者	都城ぼんち地域振興株式会社 (指定期間：令和5年度～令和9年度)
施 設 所 管 課	山田総合支所 地域生活課（直通電話：0986-64-1111）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用者数	5,041人 (2,578人)	前年度と比較して、フットサル競技団体の利用率が高くなり増加傾向となった。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費支払、設備等保守管理、定期清掃、植栽管理、軽微な修繕、安全管理日常点検等
企画運営業務	利用者調整会議の開催

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	330	254	813	維持管理費	783	597	1,159
利用料金	162	187	308	事業費			
自主事業				自主事業			
合計(①)	492	441	1,121	合計(②)	783	597	1,159
収支差額(①-②)					△291	△156	△38

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
なし	

5 指定管理者制度導入による効果

利用者調整会議の実施により、利用許可や利用料徴収事務が簡素化されている。 また、他の施設と一括して管理することにより経費節減が図られている。

6 総合評価

評価コメント	利用者への対応や施設の維持管理等について、適切な管理運営が行われている。
特記事項	本施設は市の指定避難所(二次避難所)である。 ※収支状況は全て税抜表示。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市山田ふれあい農園
指 定 管 理 者	都城ぼんち地域振興株式会社 (指定期間：令和5年度～令和9年度)
施 設 所 管 課	山田総合支所 産業建設課（直通電話：0986-64-1113）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用者数	12人 (14人)	屋外農園の利用者数は前年度と比較して2人減少しているが、複数借りられている方が多く、未利用区画は1区画である。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	施設維持管理、安全管理日常点検等
企画運営業務	なし

3 収支状況

収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	284	278	302	維持管理費	543	524	525
利 用 料 金	73	75	78	売上原価			
自 主 事 業				その他			
合計（①）	357	353	380	合計（②）	543	524	525
収支差額（①－②）					△186	△171	△145

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
なし	

5 指定管理者制度導入による効果

他の施設と一括して管理することにより、業務の効率化や経費削減及び市民に対するサービス向上が図られている。
--

6 総合評価

評価コメント	ふれあい農園は屋外農園で、収支状況の変動は少ない。指定管理者による適切な維持管理により、利用者からの苦情等もなく、ほぼ全区画を貸出している。今後も、利用者への対応や施設の維持管理運営を適切に努めてほしい。
特記事項	※収支状況は全て税抜表示。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市山田活性化センター（かかし館）
指 定 管 理 者	都城ぼんち地域振興株式会社 （指定期間：令和5年度～令和9年度）
施 設 所 管 課	山田総合支所 産業建設課（直通電話：0986-64-1113）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用者数	4,428人 (2,606人)	会議室利用者が増えて、昨年度に比べ利用者は1,822人増加した。

（ ）内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費支払、設備等保守管理、定期清掃、警備、軽微な修繕、安全管理日常点検等
企画運営業務	なし

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)	1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ						
収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	6,090	6,022	5,495	維持管理費	7,885	8,761	10,615
利 用 料 金	767	2,193	2,997	売上原価	171	577	668
その他	1,515	1,223	1,195	特別損失			0
合計（①）	8,372	9,438	9,687	合計（②）	8,056	9,338	11,283
収支差額（①－②）					316	100	△1,596

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
なし	

5 指定管理者制度導入による効果

他の施設と一括して管理することにより、業務の効率化や経費削減及び市民に対するサービス向上が図られたている。

6 総合評価

評価コメント	新型コロナで中止となっていたかかし村まつり開催や会議室利用が増えて、昨年度に比べ利用者は増加した。 今後も施設利用者は増えることが予想されるため、利用者への対応や施設の維持管理に努めてほしい。
特記事項	※収支状況は全て税抜表示。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市山田工芸伝統伝承館（観光トイレ含む）
指 定 管 理 者	都城ぼんち地域振興株式会社 （指定期間：令和5年度～令和9年度）
施 設 所 管 課	山田総合支所 産業建設課（直通電話：0986-64-1113）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用者数	2人 (1人)	昨年度は陶芸実習室のみの利用だったが、5年度は木材工芸実習室の利用もあった。

（ ）内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費支払、設備等保守管理、定期清掃、警備、軽微な修繕、安全管理日常点検等
企画運営業務	なし

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	172	142	289	維持管理費	275	281	295
利 用 料 金	40	40	42	売上原価	0	0	0
その他				その他			
合計（①）	212	182	331	合計（②）	275	281	295
収支差額（①－②）					△63	△99	36

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
なし	

5 指定管理者制度導入による効果

他の施設と一括して管理することにより、業務の効率化や経費削減及び市民に対するサービス向上が図られている。
--

6 総合評価

評価コメント	当施設は、大きな収益を求める施設ではないが、ホームページ等を利用した利用案内に努めてほしい。
特記事項	※収支状況は全て税抜表示。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市山田谷頭駅前買物公園
指 定 管 理 者	都城ぼんち地域振興株式会社 (指定期間：令和5年度～令和9年度)
施 設 所 管 課	山田総合支所 産業建設課 (直通電話：0986-64-1113)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用者数	不明 (不明)	屋外の開放された施設のため、利用者数は把握できない。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	公園内の定期清掃
企画運営業務	なし

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		① 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	55	55	209	維持管理費	84	89	297
利用料金				事業費			
自主事業				自主事業			
合計(①)	55	55	209	合計(②)	84	89	297
収支差額(①-②)					△29	△34	△88

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
なし	

5 指定管理者制度導入による効果

他の施設と一括して管理することにより、業務の効率化や経費削減及び市民に対するサービス向上が図られている。
--

6 総合評価

評価コメント	当施設は、屋外の開放された施設のため、利用料金等の収入が発生しない。駅利用者や地域住民に配慮し、施設の管理運営を実施しており、苦情などもなかった。今後も事故等のない安全な施設の維持管理に努めてほしい。
特記事項	※収支状況は全て税抜表示。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市山田農村婦人の家、都城市山田食文化伝統伝承館
指 定 管 理 者	都城ぼんち地域振興株式会社 (指定期間：令和5年度～令和9年度)
施 設 所 管 課	山田総合支所 産業建設課（直通電話：0986-64-1113）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用者数	1,515人 (1,522人)	前年度と比較して7人減少した。 地域の方が味噌などの加工品づくりで利用しており、利用者数の変動は少ない。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費支払、設備等保守管理、定期清掃、警備、軽微な修繕、安全管理日常点検等
企画運営業務	なし

3 収支状況

収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	2,630	2,728	4,119	維持管理費	5,871	6,120	6,865
利用料金	4,598	4,687	803	売上原価	3,392	3,146	3,164
自動販売機収入	145	142	4,047	その他	5	7	0
その他 (雇用調整金等)	188						
合計 (①)	7,561	7,557	8,969	合計 (②)	9,268	9,273	10,029
収支差額 (①－②)					△1,707	△1,716	△1,060

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
なし	

5 指定管理者制度導入による効果

他の施設と一括して管理することにより、業務の効率化や経費削減及び市民に対するサービス向上が図られている。
--

6 総合評価

評価コメント	物価高、燃料費の高騰もあり、収支の目標は達成していないが、引き続き安定した利用状況を継続させるために、今後も日常清掃、設備点検を実施し、施設の維持管理に努めてほしい。
特記事項	※収支状況は全て税抜表示。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市前田多目的集会所、都城市東霧島多目的集会所、都城市江平農村環境改善センター、都城市縄瀬多目的集会所、都城市大牟田多目的集会所、都城市笛水多目的集会所、高崎江平市民広場、高崎縄瀬市民広場、高崎前田市民広場、高崎東霧島市民広場、高崎示野原市民広場
指 定 管 理 者	都城市高崎地区まちづくり協議会 (指定期間：令和5年度～令和9年度)
施 設 所 管 課	高崎総合支所 地域生活課（直通番号：0986-62-1111）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
集会所利用者数 (合計)	3,891人 (2,535人)	新型コロナウイルス感染症が第五類へ移行され、行動制限がなくなったことで、利用者が前年度より増加した。
前田多目的集会所 利用者数	407人 (56人)	
東霧島多目的集会所 利用者数	1,446人 (1,471人)	
江平農村環境改善センター 利用者数	682人 (291人)	
縄瀬多目的集会所 利用者数	500人 (139人)	
大牟田多目的集会所 利用者数	730人 (561人)	
笛水多目的集会所 利用者数	126人 (17人)	
市民広場利用者数 (合計)	23,179人 (22,066人)	
江平市民広場 利用者数	7,355人 (6,393人)	
縄瀬市民広場 利用者数	4,598人 (4,313人)	
前田市民広場 利用者数	2,936人 (3,060人)	
東霧島市民広場 利用者数	280人 (330人)	
示野原市民広場 利用者数	8,010人 (7,970人)	

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	施設内外清掃、電気水道設備点検、軽微な修繕、施設利用受付、利用料金徴収、施設鍵の収受
企画運営業務	樹木剪定

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	13,263	13,263	12,852	維持管理費	12,532	13,034	13,922
利用料金	82	112	101	事業費			
自主事業				自主事業			
合計(①)	13,345	13,375	12,953	合計(②)	12,532	13,034	13,922
収支差額(①-②)					813	341	△969

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
江平農村環境改善センター浄化槽ブロワー取替要望	浄化槽用ブロワー取替
江平農村環境改善センター高圧線取替要望	高圧線取替
江平農村環境改善センター非常放送設備修繕要望	非常放送設備修繕
笛水多目的集会所屋根・雨樋修繕要望	屋根・雨樋修繕
東霧島多目的集会所浄化槽ポンプ取替要望	浄化槽ポンプ取替
示野原市民広場浄化槽ブロワー取替要望	浄化槽用ブロワー取替
示野原市民広場漏水修繕要望	漏水修繕
前田市民広場樹木撤去要望	樹木撤去

5 指定管理者制度導入による効果

地元と関わりの深い都城市高崎地区まちづくり協議会が指定管理者となることにより、地域住民のニーズが的確に把握できるようになり、迅速な対応が可能となっている。また、地域住民自らが管理に携わることにより、協働のまちづくりを進める上で、大きな進展が見込める。

6 総合評価

評価コメント	今年度は指定管理者制度導入4年目となり、都城市高崎地区まちづくり協議会による管理運営も順調であった。新型コロナウイルス感染症の第5類移行に伴い、利用者は増加となったが、利用者が減免団体である高齢者やスポーツ少年団等が主であるため、赤字を補うだけの利用料の増加にはつながっていない。また、樹木による被害が多発した為、伐採に係る作業員の賃金等の経費が増大となった。 今後は、地域住民が施設を予約利用する上での利便性を更に向上させ、利用増となるよう、創意工夫を期待する。
特記事項	縄瀬多目的集会所は市の指定避難所(一次避難所)、東霧島多目的集会所は市の指定避難所(二次避難所)である。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市高崎介護予防ふれあい交流センター
指 定 管 理 者	社会福祉法人都城市社会福祉協議会 (指定期間：令和2年度～令和8年度)
施 設 所 管 課	高崎総合支所 地域生活課（直通電話：0986-62-1112）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用者数	1,789人 (1,672人)	「さわやかサロン」の回数の増や高齢者クラブ等の会議増により、利用者数が前年度と比較して、117人増加した。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費支払、設備等保守管理、警備な修繕、定期清掃、安全管理日常点検
企画運営業務	高齢者の生きがいと健康維持の推進のための施設利用事業

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		① 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	2,643	2,742	2,643	維持管理費	1,387	1,418	1,500
利用料金				事業費	1,248	1,199	951
その他	69			事務費	7	7	6
合計（①）	2,712	2,742	2,643	合計（②）	2,642	2,624	2,457
収支差額（①－②）					70	118	186

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
職員の対応がよい。 利用し易く、楽しみである。 新しいマッサージ機を増やして欲しい。	

5 指定管理者制度導入による効果

主事業によるふれあい相談窓口の開設、ボランティアセンターの設置による地域ボランティア活動の活性化、高崎地区社会福祉協議会の設置による地域福祉の推進に努め、地域に密着した活動が図られている。
--

6 総合評価

評価コメント	高齢者の生きがい作りと健康維持の推進を図る場として、趣向を凝らしながら「さわやかサロン」を実施しており、利用者は前年に比べ増加している。また、毎月「さわやかサロンだより」を作成し、民生委員等に配布する等、地域住民への事業周知に努め、利用者の確保に努めている。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城市林業総合センター
指定管理者	都城森林組合（指定期間：令和元年度～令和5年度）
施設所管課	環境森林部 森林保全課（直通電話：0986-23-2152）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用人数	6,769人 (7,516人)	新規利用者が増加しなかったことに加え、高齢化を理由に、活動を休止する団体が出てきたため、利用者が減少する結果となった。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	利用許可、利用料金の徴収・減免、光熱水費支払、施設等保守管理、定期清掃、植栽管理、警備、軽微な修繕、安全管理日常点検等

3 収支状況

収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	1,752	1,752	1,752	維持管理費	2,276	2,510	2,268
利用料金	439	602	532				
その他収入	125	68	0				
合計（①）	2,316	2,422	2,284	合計（②）	2,276	2,510	2,268
収支差額（①－②）					40	△88	16

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
利用料金を安くしてほしい	なし

5 指定管理者制度導入による効果

休日の施設貸出しによる市民サービスの向上

6 総合評価

評価コメント	昨年度に比べ、やや利用人数が減ったが、前年同様、利用者アンケートにおいて、多数の団体が「利用しやすい」と回答があった。今後はさらに利用者ニーズを把握し、利用者増につながる工夫が求められる。
--------	--

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	志和池中央ふれあい広場
指 定 管 理 者	志和池地区環境整備対策協議会 (指定期間：令和元年度～令和5年度)
施 設 所 管 課	環境森林部 環境施設課（直通電話：0986-23-3319）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
パークゴルフ場 利用者数	11,241人 (9,982人)	生き届いた芝の管理が好評を得たことと天候に恵まれたことにより利用者が増加した。
多目的・遊具広場 利用者数	14,609人 (14,683人)	

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	施設の利用許可・取消等、利用料金の設定・徴収・還付、 管理施設・管理物品の維持・軽微な修繕
企画運営業務	なし

3 収支状況

収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	4,895	4,895	4,895	維持管理費	7,112	6,993	7,282
利用料金	1,106	1,965	2,214	事業費	0	0	0
自主事業	0	0	0	自主事業	0	0	0
合計(①)	6,001	6,860	7,109	合計(②)	7,112	6,993	7,282
収支差額(①-②)					△1,111	△133	△173

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
管理棟入口に時計が欲しい。	時計を設置した。
芝の管理が良いので気持ちよくプレーできる。	今後も良好な芝の状態を、継続させていく。

5 指定管理者制度導入による効果

指定管理者である志和池地区環境整備対策協議会は地域密着型の団体であるため、地元自治公民館や地元民主団体等へのPR・広報活動を実施することで、利用者の増加が見込める。また、ふれあい広場が地域の交流の場として、効果的に活用されている。

6 総合評価

評価コメント	芝の状態が好評で利用者也増加しているため、引き続き良好な状態を維持できるよう管理していく。今後も地域住民と協力し、イベントの開催や更なるPR活動と経費節減に努め、利用者に喜ばれる施設としていく。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城市南部ふれあい広場
指定管理者	都城市南部ふれあい広場管理運営委員会 (指定期間：令和5年度～令和9年度)
施設所管課	環境森林部 環境施設課（直通電話：0986-23-3319）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用者数	パークゴルフ場 17,398人 (15,098人)	新型コロナウイルス5類移行に伴う外出者増加が来場者数増に繋がったと考える。特に花畑は昨年度より2倍以上の増加が見られており、観光スポットとしての認知度が上がっている。
	遊具健康広場 23,050人 (18,575人)	
	多目的芝生広場 8,977人 (8,944人)	
	花畑 21,765人 (8,230人)	

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	施設の利用許可・取消し、利用料金の設定・徴収・還付、管理施設・管理物品の維持・軽微な修繕、花畑の植栽管理業務、清掃業務
企画運営業務	なし

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	12,079	12,079	12,094	維持管理費	15,906	12,990	14,193
利用料金	1,999	3,057	3,483	事業費	0	0	0
自主事業	0	0	0	自主事業	0	0	0
その他	251	225	164				
合計(①)	14,329	15,361	15,741	合計(②)	15,906	12,990	14,193
収支差額(①-②)					△1,577	2,371	1,548

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
パークゴルフ場に休憩する場所を設けてほしい。	設置・撤去が安易で景観良好なよしずを購入し、設置した。

5 指定管理者制度導入による効果

地元自治公民館や地元民主団体等へのPR・広報活動による利用者の増加、施設維持管理に係る経費の節減
--

6 総合評価

評価コメント	令和5年度は、新型コロナウイルス5類移行に伴い、来場者数が大幅に増加した。特に、指定管理者の努力の賜物である花畑は、メディアやSNSでの情報発信も増え知名度が上昇している。 広大な施設の維持管理を計画的に行い、創意工夫を加えながら、円滑な業務運営に努めている。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城市リサイクルプラザ
指定管理者	真栄産業株式会社（指定期間：令和5年度～令和9年度）
施設所管課	環境森林部 環境施設課（直通電話：0986-23-3319）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
不燃ごみ搬入量	2,618 t (3,092 t)	新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことで、施設視察者が増加したと思われる。 また、ラジオ等でのPRや体験工房の利用制限を無くしたため、工房利用者も大幅に増加した。
資源ごみ搬入量	2,042 t (2,164 t)	
施設視察者数	18,310人 (17,835人)	
工房利用者数	443人 (164人)	

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	プラント運転管理業務、設備等保守点検管理業務、破砕残さ運搬業務
企画運営業務	さいせい館企画運営等業務

3 収支状況

収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	88,731	83,176	93,112	維持管理費	12,147	12,638	9,122
利用料金	514	553	470	事業費	89,046	90,993	101,270
自主事業	14,578	354	151	自主事業	671	0	0
再資源化物売払料		12,881	11,782				
再生品販売料		8,633	8,928				
その他		981	429				
合計（①）	103,823	106,578	114,872	合計（②）	101,864	103,631	110,392
収支差額（①－②）					1,959	2,947	4,480

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
自分自身の日頃の分別に対する甘さを感じた。 ごみへの関心から来たが、リサイクル品、再生品の大切さにも気づくことができた。	清掃や再生品の整理を定期的に行っており、清潔な状態が保たれている。 また、施設利用者に満足いただけるよう企画を行い、施設運営に取り組んでいる。
とても楽しいです。孫と4人で来ました。 再生品も購入しました。	
きれいにされていてよいと思います。	
アンティーク品の展示等もあり珍しく、知人等に紹介したいと思います。	

5 指定管理者制度導入による効果

施設の運転管理及び保守点検における技術導入、施設の維持管理に係る経費の縮減、自主事業によるリサイクルプラザ及びさいせい館の積極的なPR

6 総合評価

評価コメント	施設の運転管理、保守点検及び破碎残渣運搬について、適切に実施されていた。 ごみ処理設備や備品の老朽化が著しいが、市民生活に影響が出ないよう創意工夫を凝らし、施設運営に努めている。 利用者からの意見等、情報収集に努め、展示物や体験コーナーの充実を図っている。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市高崎養護老人ホームたちばな荘
指 定 管 理 者	社会福祉法人スマイリング・パーク (指定期間：令和3年度～令和9年度)
施 設 所 管 課	福祉部 福祉課(直通電話：0986-23-3102)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
入所者数	年間平均 46人 (46人)	定数50人(随時、入・退所あり)

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	施設・設備の保守管理・清掃・整備、定期的な施設内の消毒、安全管理、その他管理業務
企画運営業務	老人福祉法による養護サービスの提供

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	112,476	120,524	121,871	維持管理費	78,633	76,152	75,006
利用料金	152	499	555	事業費	33,080	35,663	31,652
その他	1,020	1,717	4,033	その他	6,404	5,086	3,947
合計(①)	113,648	122,740	126,459	合計(②)	118,117	116,901	110,605
収支差額(①-②)					△4,469	5,839	15,854

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
職員の対応状況や施設生活の快適さについて	食事や処遇等に関するアンケート調査を行い、結果を施設運営に反映させている。

5 指定管理者制度導入による効果

民間活力による質の高いサービスの提供と経費の節減

6 総合評価

評価コメント	稼働率が高く、地域ニーズに応えた安定した利用者数を維持している。施設維持管理については、良好に管理されている。
特記事項	指定管理料については、老人保護措置費支弁基準の措置費相当額により年度末精算を実施している。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市高城養護老人ホーム友愛園
指 定 管 理 者	社会福祉法人スマイリング・パーク (指定期間：令和4年度～令和10年度)
施 設 所 管 課	福祉部 福祉課(直通電話：0986-23-3102)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
入所者数	年間平均 45人 (49人)	定員50人(随時、入・退所あり)

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	施設・設備の保守管理・清掃・整備、定期的な施設内の消毒、安全管理、その他管理業務
企画運営業務	老人福祉法による養護サービスの提供

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	117,808	119,514	109,109	維持管理費	79,093	81,632	78,292
利用料金	151	84	131	事業費	30,690	33,739	29,342
その他	1,495	1,510	2,788	その他	1,456	1,438	1,114
合計(①)	119,454	121,108	112,028	合計(②)	111,239	116,809	108,748
収支差額(①-②)					8,215	4,299	3,280

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
職員の対応状況や施設生活の快適さについて	食事や処遇等に関するアンケート調査を行い、結果を施設運営に反映させている。

5 指定管理者制度導入による効果

社会福祉法人のノウハウを生かした質の高いサービスの提供と経費の節減

6 総合評価

評価コメント	前年度より平均入所者数が少なくなっているが、地域ニーズに応えた適正な支援が実施されている。施設維持管理については、良好に管理されている。
特記事項	指定管理料については、老人保護措置費支弁基準の措置費相当額により年度末精算を実施している。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市老人いこいの家
指 定 管 理 者	公益社団法人都城市シルバー人材センター (指定期間：令和2年度～令和6年度)
施 設 所 管 課	福祉部 福祉課(直通電話：0986-23-3102)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用者数	7,109人 (6,557人)	新型コロナウイルス感染症が減少したことによる利用増と考えられる。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	施設の利用許可・取消し、施設の維持・修繕、施設内の入浴施設の衛生管理
企画運営業務	なし

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		① 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	6,135	6,135	6,135	維持管理費	4,865	6,038	5,822
利用料金	0	0	0	事業費	0	0	0
自主事業	0	0	0	自主事業	0	0	0
合計(①)	6,135	6,135	6,135	合計(②)	4,865	6,038	5,822
収支差額(①-②)					1,270	97	313

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
苦情等は特になし	

5 指定管理者制度導入による効果

シルバー人材センター会員の技能を生かし、施設の除草や樹木剪定業務を外注せずに実施することにより、経費節減と良好な環境整備に寄与している。
--

6 総合評価

評価コメント	施設内の除草や樹木剪定などについて、会員の能力を活かした管理を実施し、高齢者の安心・安全に配慮した適切な運営を行っている。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市勤労身体障害者教養文化体育施設 (サン・アビリティーズ都城)
指 定 管 理 者	株式会社文化コーポレーション (指定期間：令和2年度～令和6年度)
施 設 所 管 課	福祉部 障がい福祉課 (直通電話：0986-23-2980)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
年間利用者数	17,075人 (16,321人)	前年に比べて、小中学生の利用者数が多かった。ファミリー層や個人の利用も多く見られた。
内、障害者分	8,276人 (8,269人)	

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	使用申込受付、使用料徴収、光熱水費支払、設備等の保守管理、定期清掃、植栽管理、警備、軽微な修繕、安全管理日常点検等
企画運営業務	ヨガ教室、七夕かざり、利用者作品の展示等

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)	① 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 ③ 利用料金収入のみ						
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	11,628	11,628	11,628	維持管理費	10,374	11,109	11,739
利用料金				事業費			
自主事業		142	131	自主事業		208	50
合計(①)	11,628	11,770	11,759	合計(②)	10,374	11,317	11,789
				収支差額(①-②)	1,254	453	△30

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
職員の対応、利用申請、施設整備等についてのアンケートを実施	スタッフの接遇、施設の共有部分、優先利用については概ね満足されている。施設の修繕については毎年度、順次修繕を行っている。

5 指定管理者制度導入による効果

管理経費の削減

6 総合評価

評価コメント	アンケート結果でも利用者の満足度は高く、利用者とのコミュニケーションが図られている。施設職員への教育や資格取得の奨励に取り組むなど、施設の円滑な管理運営と障がい者及び団体に対しての応対への便宜が図られている。
特記事項	本施設は市の指定避難所(一次避難所・福祉避難所)である。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城市点字図書館
指定管理者	社会福祉法人都城市社会福祉協議会 (指定期間：令和元年度～令和5年度)
施設所管課	福祉部 障がい福祉課(直通電話：0986-23-2980)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
貸出数 (タイトル数)	35,262冊 (34,121冊)	・貸出は、コロナ以前に徐々に戻りつつある。 ・研修は、ほぼ前年並み。
研修・講習会 (延回数)	59回 (60回)	

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	管理物件の維持管理
企画運営業務	点字図書・録音図書・デジタル図書・定期刊行物等の製作・ 収集・保管・貸出、点訳・音訳等のボランティア養成・指導、 視覚障害者の社会参加のためのサポート

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)	① 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ						
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	18,939	18,939	18,939	維持管理費	18,939	18,939	19,736
利用料金				事業費			
自主事業				自主事業			
雑収入			324				
合計(①)	18,939	18,939	19,263	合計(②)	18,939	18,939	19,736
収支差額(①-②)					0	0	△473

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
なし	日々聴き取り、都度対応し、職員間で共有されている。

5 指定管理者制度導入による効果

専門的な知識や資格を持つ者の配置により、利用者からの様々な要望にスピーディかつきめ細やかに対応できている。

6 総合評価

評価コメント	点字図書や録音図書、定期刊行物の製作・貸出・閲覧対応のみならず、視覚障害リハビリテーション(点字読書き指導、情報機器操作指導等)対応、視覚障がいに関する相談対応、市民への啓発等視覚障がい者への支援を幅広く行っている。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市子育て世代活動支援センター（ぷれぴか）
指 定 管 理 者	社会福祉法人善隣館福祉会 （指定期間：令和5年度～令和9年度）
施 設 所 管 課	こども部 こども政策課（直通電話：0986-23-2684）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用者数	子育て支援センター 52,834人 (38,341人)	コロナウイルスが5類に移行したことによる利用者の回復と、プレイルームの利用クール数の増およびボールプール再開のため。
	プレイルーム 32,703人 (18,706人)	
	一時預かり 760人 (649人)	

（ ）内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	利用許可業務、利用料金徴収業務、管理物件の維持・軽微な修繕業務
企画運営業務	地域子育て支援拠点事業、遊び場事業、一時預かり事業、利用者支援事業、賑わい創出事業

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	51,562	51,569	46,233	維持管理費	48,986	46,225	49,492
利 用 料 金	1,311	1,286	1,587	事 業 費	2,388	2,642	3,045
自 主 事 業	0	0	0	自 主 事 業	0	0	0
雑収入	236	232	264				
合計（①）	53,109	53,087	48,084	合計（②）	51,374	48,867	52,537
収支差額（①－②）					1,735	4,220	△4,453

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
☐ 利用者アンケート ☐ 利用の感想 (前年度) とても良かった 84.2% (83%) 良かった 13.3% (15%) 普通 0% (2%) 無回答 2.4% (0%) ☐ 利用回数 初めて 7% (13%) 2～5回目 19% (16%) 6～9回目 12% (11%) 10回以上 62% (60%)	開館から5年が経過し、10回以上利用の割合が昨年以上に増えていることや、利用の感想として「良かった」「とても良かった」という意見の割合が97%になっていることから、利用者の満足度は高いと思われる。 利用者からも、職員の対応や施設の清潔さ、雰囲気などへのお褒めの言葉を多く頂戴している。

5 指定管理者制度導入による効果

- 保育所運営のノウハウを活かしたイベントを実施することで、サービスの向上に繋がっている。
- 保育士を配置することで専門性が高まり、円滑で効率的な運営ができています。
- 利用者の要望への柔軟な対応が可能になった。

6 総合評価

評価コメント	施設運営では、新型コロナの5類移行後も徹底した衛生管理を行い、常に安全安心な運営を行っており、様々なイベントを企画実施するなど利用者の満足度向上に努めていただいた。 アンケート結果から、利用者の評価は高評価であり満足を得られていると言える。新規利用者の数も増えており、今後も新規・リピーター問わず足を運んでいただき、満足いただけるような管理運営をお願いしたい。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市神柱児童センター
指 定 管 理 者	特定非営利活動法人こじいの森・こどもの時間 (指定期間：令和元年度～令和5年度)
施 設 所 管 課	こども部 こども政策課（直通電話：0986-23-2684）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
来館者数	16,832人 (14,618人)	新型コロナの5類移行により、来館者数の回復に繋がった。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	施設・設備の保守管理（消防設備・遊具の点検、清掃等）
企画運営業務	児童の健全育成に資する事業（季節の行事、ママカフェ、調理実習、木工教室、けんだま検定等）

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)	① 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ						
	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
収入科目	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	6,690	6,690	6,690	維持管理費	6,578	7,060	6,831
利 用 料 金				事 業 費			
自 主 事 業				自 主 事 業			
合計（①）	6,690	6,690	6,690	合計（②）	6,578	7,060	6,831
収支差額（①－②）					112	△370	△141

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
アンケートや利用者とのコミュニケーションの中でニーズを聴き取り実現可能な要望は随時取り入れている。	ニーズに応じたイベント実施と、利用者が主体となり行事に参加できるよう工夫した。

5 指定管理者制度導入による効果

運営コストの節減、特色のある行事の開催

6 総合評価

評価コメント	小学生だけでなく親子や中高生の利用があるため、季節の行事では保護者や高校生の協力を得るなど、地域に密着した活動を行っている。 ママカフェ、調理実習、木工教室などのイベントの実施や、図書コーナーで毎月おすすめの本を紹介するなど、利用者が楽しめる工夫を凝らし、サービス向上と利用拡大を図っている。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市都原児童センター
指 定 管 理 者	特定非営利活動法人子育てネットおひさまとはらっぱ (指定期間：令和元年度～令和5年度)
施 設 所 管 課	こども部 こども政策課 (直通電話：0986-23-2684)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
来館者数	6,404人 (6,440人)	新型コロナの5類移行による利用者増を見込んでいたが、インフルエンザ等の感染症の流行による利用控えで利用者数が減少したと考えられる。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	施設・設備の保守管理 (消防設備・遊具の点検、清掃等)
企画運営業務	児童の健全育成に資する事業 (季節の行事、工作、音楽会、地域食堂、ベビーマッサージ等)

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		① 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額 (千円)			支出科目	金額 (千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	5,516	5,516	5,516	維持管理費	5,493	5,518	5,531
利用料金				事業費			
自主事業	62	228	218	自主事業	53	93	146
合計 (①)	5,578	5,744	5,734	合計 (②)	5,546	5,611	5,677
収支差額 (①-②)					32	133	57

4 利用者満足度状況 (アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
アンケートや利用者とのコミュニケーションの中でニーズを聴き取り実現可能な要望は随時取り入れている。	ニーズに合った遊びやイベントの実施。

5 指定管理者制度導入による効果

運営コストの節減、特色のある行事の開催、自主事業の実施

6 総合評価

評価コメント	季節のイベントや乳幼児の親子を対象とする教室や音楽会の開催の他、自主事業として地域食堂や「まちの保健室」の実施を通じた地域の活動拠点として、児童の健全育成と施設の有効活用に取り組んでいる。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市安久児童館
指 定 管 理 者	特定非営利活動法人こじいの森・こどもの時間 (指定期間：令和元年度～令和5年度)
施 設 所 管 課	こども部 こども政策課（直通電話：0986-23-2648）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
来館者数	787人 (287人)	新型コロナが5類移行となり、コロナ禍前の水準ではないものの利用者増となった。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	施設・設備の保守管理（消防設備・遊具の点検、清掃等）
企画運営業務	児童の健全育成に資する事業（季節の行事、花植え、手芸、ボードゲーム等）

3 収支状況

収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	4,396	4,396	4,396	維持管理費	4,275	4,406	4,462
利用料金				事業費			
自主事業				自主事業			
合計（①）	4,396	4,396	4,396	合計（②）	4,275	4,406	4,462
収支差額（①－②）					121	△10	△66

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
アンケートや利用者とのコミュニケーションの中でニーズを聴き取り実現可能な要望は随時取り入れている。	利用者の要望のうち対応可能な遊具を補充した。

5 指定管理者制度導入による効果

運営コストの節減、特色のある行事の開催

6 総合評価

評価コメント	季節の行事の実施や子育てに関する講演会の開催など、児童の健全育成と保護者を対象として学習の機会を提供している。防災訓練の実施により子どもの安全確保を図っている。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市下水流児童館
指 定 管 理 者	特定非営利活動法人桜ます (指定期間：令和元年度～令和5年度)
施 設 所 管 課	こども部 こども政策課（直通電話：0986-23-2684）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
来館者数	3,665人 (2,559人)	新型コロナの5類移行により、利用者数が増加に転じた。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	施設・設備の保守管理（消防設備・遊具の点検、清掃等）
企画運営業務	児童の健全育成に資する事業（季節の行事、リサイクル工作、手芸、木工、花植え等）

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)	① 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ						
	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
収入科目	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	4,402	4,402	4,402	維持管理費	4,580	4,396	4,430
利用料金				事業費			
自主事業				自主事業			
合計(①)	4,402	4,402	4,402	合計(②)	4,580	4,396	4,430
収支差額(①-②)					△178	6	△28

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
アンケートや利用者とのコミュニケーションの中でニーズを聴き取り実現可能な要望は随時取り入れている。	ニーズに合った遊びやイベント開催、環境整備を実施。

5 指定管理者制度導入による効果

運営コストの節減、特色のある行事の開催

6 総合評価

評価コメント	季節ごとの行事に合わせた手芸や工作等を通じ、児童の健全育成に取り組んでいる。 施設内は整理整頓されており、利用者が過ごしやすい環境を創意工夫して整備している。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市高城児童館
指 定 管 理 者	社会福祉法人スマイリング・パーク (指定期間：令和2年度～令和6年度)
施 設 所 管 課	こども部 こども政策課（直通電話：0986-23-2684）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
来館者数	7,628人 (4,041人)	来館者を増やす取組により、ここ10年間で最も多い来館者数となった。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	施設・設備の保守管理（消防設備・遊具の点検、清掃等）
企画運営業務	児童の健全育成に資する事業（季節の行事、工作活動、手芸、野菜栽培、ネイチャーゲーム、こども食堂等）

3 収支状況

収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	4,521	4,521	4,521	維持管理費	5,174	4,982	5,352
利用料金				事業費			
自主事業		17		自主事業		17	
合計（①）	4,521	4,538	4,521	合計（②）	5,174	4,999	5,352
収支差額（①－②）					△653	△461	△831

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
アンケートや利用者とのコミュニケーションの中でニーズを聴き取り実現可能な要望は随時取り入れている。	ニーズに合った遊びの実施と、イベントでは子どもが企画運営に関われるよう配慮している。

5 指定管理者制度導入による効果

運営コストの節減、特色のある行事の開催。自主事業のこども食堂等の開催。

6 総合評価

評価コメント	高城高校や高城中学校の生徒たちにイベントの企画運営に参加してもらうなど、子どもたちに様々な体験を与える活動を行っている。 こども食堂やコンサート、マネー講座など自主事業に積極的に取り組んでおり、利用者増に繋がっている。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市高木児童館
指 定 管 理 者	特定非営利活動法人こじいの森・こどもの時間 (指定期間：令和元年度～令和5年度)
施 設 所 管 課	こども部 こども政策課（直通電話：0986-23-2684）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
来館者数	2,716人 (2,319人)	新型コロナの5類移行により、過去2年間より来館者が増加した。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	施設・設備の保守管理（消防設備・遊具の点検、清掃等）
企画運営業務	児童の健全育成に資する事業（季節の行事、ベーゴマ遊び、わらべうた教室、郷土料理体験、ボードゲーム等）

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		① 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	4,401	4,401	4,401	維持管理費	4,324	4,490	4,474
利用料金				事業費			
自主事業				自主事業			
合計（①）	4,401	4,401	4,401	合計（②）	4,324	4,490	4,474
収支差額（①－②）					77	△89	△73

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
アンケートや利用者とのコミュニケーションの中でニーズを聴き取り実現可能な要望は随時取り入れている。	要望に応じボードゲームを追加購入した。

5 指定管理者制度導入による効果

運営コストの節減、特色のある行事の開催

6 総合評価

評価コメント	郷土料理やおやつ作り、石鹸作りや染物体験など、様々な体験活動を積極的に取り入れ、サービス向上と利用の拡大を図っている。 地域との交流や防災訓練を実施するなど、子どもの安全確保に対する取組を行っている。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城市山田谷頭児童館
指定管理者	社会福祉法人都城市社会福祉協議会 (指定期間：令和2年度～令和6年度)
施設所管課	こども部 こども政策課（直通電話：0986-23-2684）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
来館者数	3,766人 (1,768人)	新型コロナの5類移行により、利用者が昨年比2倍以上に増加した。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	施設・設備の保守管理（消防設備の点検・清掃、消毒等）
企画運営業務	児童の健全育成に資する事業（季節の行事、IHクッキング教室、こけない体操、小物制作、野菜・花栽培等）

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)	① 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ						
収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	4,326	4,326	4,326	維持管理費	4,385	4,183	4,139
利用料金				事業費			
自主事業				自主事業			
合計（①）	4,326	4,326	4,326	合計（②）	4,385	4,183	4,139
収支差額（①－②）					△59	143	187

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
アンケートや利用者とのコミュニケーションの中でニーズを聴き取り実現可能な要望は随時取り入れている。	ニーズに合った遊びやイベントを実施。

5 指定管理者制度導入による効果

運営コストの節減、特色のある行事の開催

6 総合評価

評価コメント	季節の行事として、主に小学生や親子向けのプチイベント（小物の制作）を毎月開催し、サービス向上に資する活動を行っている。 毎月テーマを決めて防災訓練や防災講話を実施し、利用者の安心安全の確保を図っている。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市太郎坊児童館
指 定 管 理 者	特定非営利活動法人こじいの森・こどもの時間 (指定期間：令和元年度～令和5年度)
施 設 所 管 課	こども部 こども政策課（直通電話：0986-23-2684）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
来館者数	1,817人 (2,377人)	インフルエンザ等感染症の流行による利用 控えのため利用者が減少したと考えられ る。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	施設・設備の保守管理（消防設備・遊具の点検、清掃等）
企画運営業務	児童の健全育成に資する事業（季節の行事、小物制作など）

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)	① 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ						
収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	4,440	4,440	4,440	維持管理費	4,271	4,532	4,501
利用料金				事業費			
自主事業				自主事業			
合計（①）	4,440	4,440	4,440	合計（②）	4,271	4,532	4,501
収支差額（①－②）					169	△92	△61

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
アンケートや利用者とのコミュニケーションの中でニーズを聴き取り実現可能な要望は随時取り入れている。	要望に応じた遊びを取り入れている。

5 指定管理者制度導入による効果

運営コストの節減、特色のある行事の開催

6 総合評価

評価コメント	毎月、季節ごとの壁面飾りを設置するなど、利用者が過ごしやす い環境を整備している。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市鷹尾児童館
指 定 管 理 者	社会福祉法人相愛会 (指定期間：令和2年度～令和6年度)
施 設 所 管 課	こども部 こども政策課 (直通電話：0986-23-2684)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
来館者数	4,558人 (3,715人)	新型コロナの5類移行や子どもにとって魅力あるイベント等の実施が来館者数の回復に繋がった。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	施設・設備の保守管理 (消防設備・遊具の点検、清掃等)
企画運営業務	児童の健全育成に資する事業 (季節の行事、工作教室、映写会、大縄跳び大会など)

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		① 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額 (千円)			支出科目	金額 (千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	4,443	4,443	4,443	維持管理費	4,436	4,790	4,359
利用料金				事業費			
自主事業				自主事業			
その他			16				
合計 (①)	4,443	4,443	4,459	合計 (②)	4,436	4,790	4,359
収支差額 (①-②)					7	△347	100

4 利用者満足度状況 (アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
アンケートや利用者とのコミュニケーションの中でニーズを聴き取り実現可能な要望は随時取り入れている。	ニーズに合った遊びやイベントを実施。

5 指定管理者制度導入による効果

運営コストの節減、特色のある行事の開催

6 総合評価

評価コメント	工作など体験型のイベントや、夏季のかき氷屋さんの実施などを通じ、子どもが楽しく過ごせるよう施設を運営している。課題を抱える児童に対し、専門性に基づいた適切な支援を行っている。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市梅北児童館
指 定 管 理 者	特定非営利活動法人子育てネットおひさまとはらっぱ (指定期間：令和元年度～令和5年度)
施 設 所 管 課	こども部 こども政策課（直通電話：0986-23-2684）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
来館者数	2,043人 (1,951人)	新型コロナの5類移行により、利用者数が増加に転じた。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	施設・設備の保守管理（消防設備・遊具の点検、清掃等）
企画運営業務	児童の健全育成に資する事業（季節の行事、工作、野菜栽培、キャンプ等）

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)				① 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ			
収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	4,415	4,415	4,415	維持管理費	4,373	4,352	4,404
利 用 料 金				事 業 費			
自 主 事 業	289	345	339	自 主 事 業	289	342	339
合計（①）	4,704	4,760	4,754	合計（②）	4,662	4,694	4,743
収支差額（①－②）					42	66	11

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
アンケートや利用者とのコミュニケーションの中でニーズを聴き取り実現可能な要望は随時取り入れている。	要望に応じ漫画を購入。

5 指定管理者制度導入による効果

運営コストの節減、特色のある行事の開催。自主事業によるキャンプの開催。

6 総合評価

評価コメント	自主事業の1泊2日のキャンプを年3回実施し、中学生やボランティアの協力のもと、児童の健全育成と防災意識の向上に繋がる取組を行っている。 小学校を通して児童館だよりを配布するなど施設の周知活動を積極的に行っている。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城夜間急病センター
指 定 管 理 者	一般社団法人都市北諸県郡医師会 (指定期間：令和元年度～令和5年度)
施 設 所 管 課	健康部 健康課(直通電話：0986-23-2056)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
内科 受診者数	6,757人 (7,166人)	小児科については、新型コロナウイルス感染症による発熱のための患者の受診がさらに増えた。全体的に見ると、例年よりも多い傾向である。
外科 受診者数	2,615人 (2,574人)	
小児科 受診者数	6,289人 (5,089人)	

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費支払、設備等保守管理、定期清掃、軽微な修繕、安全管理日常点検等
企画運営業務	夜間急病患者の診療に関する業務

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	231,556	239,243	191,057	維持管理費	47,617	50,845	51,114
利用料金	126,811	222,802	247,672	事業費	520,484	527,167	535,738
診療交付金	200,000	200,000	200,000	その他			
合計(①)	558,367	662,045	638,729	合計(②)	568,101	578,012	586,852
収支差額(①-②)					△9,734	84,033	51,877

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
なし	

5 指定管理者制度導入による効果

専門的かつ高度な技術を必要とする施設の運営を行うことができた。

6 総合評価

評価コメント	発熱外来が多かった影響で昨年度に引き続き黒字であった。今後、適正受診の勧奨も行う必要がある。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城健康サービスセンター
指定管理者	一般社団法人都市北諸県郡医師会 (指定期間：令和元年度～令和5年度)
施設所管課	健康部 健康課（直通電話：0986-23-2056）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
成人病予防健診・人間ドック	17,698人 (17,883人)	健診部門については、令和4年度はコロナの影響により民間医療施設で受入れてもらえなかった企業や個人からの健診依頼があり利用者が増えた。令和5年度は、常勤医師が2名から1名に減となり、受入れ人数を制限したため、令和4年度よりも令和5年度の利用は減少した。
企業健診	11,948人 (12,213人)	
結核・肺がん検診	20,686人 (21,178人)	
その他（特定保健指導外）	34,408人 (34,794人)	

（ ）内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費支払、設備等保守管理、定期清掃、軽微な修繕、安全管理日常点検等
企画運営業務	検診・検査業務、検体受付業務

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		1 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 ③ 利用料金収入のみ					
収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
利用料金	957,573	930,767	927,650	維持管理費	94,955	107,858	111,548
				事業費	753,382	738,898	764,746
合計(①)	957,573	930,767	927,650	合計(②)	848,337	846,756	876,294
				収支差額(①-②)	109,236	84,011	51,356

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
婦人科の待ち時間が長かった等	リスクマネジメント委員会を月1回開催

5 指定管理者制度導入による効果

専門的かつ高度な技術を必要とする施設の運営を行うことができた。

6 総合評価

評価コメント	常勤医師が2名から1名に減ったため、非常勤医師の協力により運営を行っている。運営に多大な影響は出ていないが、早急な常勤医師の確保をお願いします。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城市公設地方卸売市場
指定管理者	株式会社都城公設卸売市場 (指定期間：令和5年度～令和9年度)
施設所管課	農政部 農政課(直通電話：0986-23-2768)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
青果部 年間取扱高	5,694,025千円 (5,658,852千円)	青果部の野菜部門について、春先のキャベツ、玉ねぎは、天候も良く順調な入荷で高値での取引となった。夏場の北海道産の人参、大根、馬鈴薯、玉ねぎは、高温の影響で傷みが多く入荷減の高値での取引となった。秋冬の地元産の人参、キャベツは、台風等の影響もなく入荷増の安値での取引となった。野菜全体では、秋冬の地元産の品目が安値の取引となったが、春夏の県外産の品目が高値の取引となったため、全体的に高値で推移した。 青果部の果物部門について、マンゴーは、天候不順により太陽のタマゴの発生率が低く、また炭疽病の影響で安値での取引となった。りんごは、春から秋の高温により品質が低下して入荷減の単価高の取引となった。柑橘類は、表年で台風被害もなく入荷増となり安定した取引となった。果物全体では、高温等の影響により入荷減となったが、単価は高値で推移した。 水産物部について、地球温暖化による海水温の上昇等の影響で、ブリ、タイ、カツオ、アジ、サバ等の主要品目の水揚げが減少したため入荷量、売上高共に減少した。また、養殖のブリ、カンパチ等は、餌代の高騰の影響により値上がりしたため引き合いが鈍く入荷量が減少した。 花き部について、切花市は、コロナ禍以降、冠婚葬祭等の取引は依然として需要の低迷が続いている。菊等の輸入品の取引は円安により減少となった。彼岸、母の日、お盆や年末の物日の取引及びインターネット取引は好調だった。鉢苗物市は、コロナ禍が明け消費者の外出が増えたことで、家庭菜園用の野菜・果物苗や観葉植物等の取引が減少に転じた。
水産物部 年間取扱高	597,111千円 (633,542千円)	
花き部 年間取扱高	1,518,591千円 (1,616,608千円)	
買受人	246人 (250人)	
買出人	331人 (321人)	

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	利用料金の徴収、施設・設備の保守管理、修繕、定期清掃、警備、植栽管理、光熱水費等支払、その他条例等規定業務
企画運営業務	市場の駅の活性化、H A C C P に沿った衛生管理、ホームページの運用、有害鳥獣対策事業、感染症予防対策

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)	1 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 ③ 利用料金収入のみ						
収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
利用料金	61,239	65,140	64,788	維持管理費	54,693	64,569	63,504
雑収入	987	557	878	事業費	5,369	576	1,716
				法人税等	510	289	178
合計（①）	62,226	65,697	65,666	合計（②）	60,572	65,434	65,398
収支差額（①－②）					1,654	263	268

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
施設の老朽化に起因する不具合	指定管理職員及び専門業者が、その都度、迅速に対応した。

5 指定管理者制度導入による効果

指定管理者の持つ専門性等を活かしながら、効率的な管理運営やコスト削減等の実施により、市場施設の維持管理費等の縮減が図られた。

6 総合評価

評価コメント	施設及び設備の維持管理業務など適正な管理体制が構築されている。また、利用料金の徴収事務や会計処理、書類管理等適切かつ正確に実施されており、経営状況も引き続き順調に推移した。 さらに、開設者（市）との業務連携、市場の駅の活性化のためにインスタグラム等を活用した情報発信の充実、市場内事業者からの要望等への対応など真摯に取り組んでいることから、指定管理者としての評価は高い。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城市農業伝承の家
指定管理者	特定非営利活動法人正応寺ごんだの会 (指定期間：平成30年度～令和6年度)
施設所管課	農政部 農村整備課（直通電話：0986-23-2981）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用者数	257人 (98人)	新型コロナウイルス感染症が5類になったことからイベント参加者が増えたため。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費支払、設備等保守管理、定期清掃、軽微な修繕、安全管理日常点検等
企画運営業務	食育体験（そば打ち）、農福連携事業等

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)	① 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ						
	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
収入科目	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	186	186	186	維持管理費	196	136	170
利用料金	0	0	3				
自主事業	543	109	0	自主事業	645	72	0
事業費	30	38	9	事業費	13	5	0
合計(①)	759	333	198	合計(②)	854	213	170
収支差額(①-②)					△95	120	28

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
特になし	

5 指定管理者制度導入による効果

新型コロナウイルス感染症の影響は根強い。利用は少ないが、施設の維持管理は適切に行っている。

6 総合評価

評価コメント	新型コロナウイルス感染症が5類になったことによりイベントの参加者が増え、農業と福祉連携事業が行われるなど活気を取り戻しつつある。
特記事項	特になし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城市中心市街地中核施設（都城市未来創造ステーション、都城市まちなか広場、都城市まちなか交流センター、都城市中央バス待合所、都城市中心市街地中核施設附帯駐車場）
指定管理者	都城まちづくり株式会社（指定期間：令和5年度～令和6年度）
施設所管課	商工部 商工政策課（直通電話：0986-23-2983）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
未来創造ステーション利用者数	30,060人 (25,829人)	令和5年度は、コロナが感染症法上の5類に移行し、多くの利用者実績となった。
まちなか広場利用者数	204,644人 (158,531人)	
まちなか交流センター利用者数	51,577人 (37,566人)	
中核施設附帯駐車場利用台数	227,220台 (222,242台)	

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費支払、舞台設備保守管理、定期清掃、植栽管理、警備、消防設備点検、施設修繕等
企画運営業務	各施設の貸館業務、自主事業（宮崎県よろず支援拠点相談会、景観事業、広報動画の撮影など）の展開、HP「まちたん」の運営、情報誌（ランチマップ）の発行等

3 収支状況

収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	204,960	205,040	202,445	維持管理費	197,477	200,811	200,151
利用料金	17,209	24,161	23,610	事業費	15,013	20,030	19,951
自主事業	3,584	3,433	4,710	自主事業	7,783	7,880	4,173
合計（①）	225,753	232,634	230,765	合計（②）	220,273	228,721	224,275
収支差額（①－②）					5,480	3,913	6,490

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
コワーキングスペースにて、背後に照明があったため、Web会議時に自身の顔が暗く映るため、ライトの位置を検討してもらいたい。	天井照明の向きを調整し、利用されていた席の机上が明るくなるようにした。
まちなか交流センターの総合案内にバスの時刻を尋ねたところ、印刷までしていただき、親切に対応してもらった。	引き続き、お客様に寄り添った接客に努める。

5 指定管理者制度導入による効果

民間のノウハウをいかした独創的で柔軟な発想に基づく多様なイベント等の開催により集客機能の強化が図られ、中心市街地の賑わい創出に結び付いている。また、5施設を一体的に管理運営することで、管理運営費の縮減、利用料金収入の充当によるコスト削減も図られている。

6 総合評価

評価コメント	令和5年度は、コロナが感染症法上の5類に移行し、利用者が増えたことに伴い、施設の利用や賑わい創出事業のイベント実施も増加した。今後も、施設の資源を最大限に活用し、利用者の利便性の向上に努めると同時に、中心市街地の賑わい創出に寄与していただきたい。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城市ウェルネス交流プラザ、中央地区立体自動車駐車場
指定管理者	都城まちづくり株式会社(指定期間:令和2年度～令和6年度)
施設所管課	商工部 商工政策課(直通電話:0986-23-2983)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
交流プラザ 利用者数	100,215人 (77,050人)	令和5年度は、コロナが感染症法上の5類に移行し、多くの利用者実績となった。
立体駐車場 利用台数	180,652台 (169,581台)	

()内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費支払、舞台設備保守管理、定期清掃、植栽管理、警備、消防設備点検、施設修繕等
企画運営業務	各施設の貸館業務、自主事業(ホールコンサート・共同制作事業・イルミネーション・まちなか景観事業など)の展開、情報誌「まちつど」の発行等

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	101,321	98,266	102,992	維持管理費	131,442	138,172	140,619
利用料金	29,923	49,885	48,230	事業費	92	169	287
自主事業	10,815	2,995	2,596	自主事業	7,960	7,571	8,046
合計(①)	142,059	151,146	153,818	合計(②)	139,494	145,912	148,952
収支差額(①-②)					2,565	5,234	4,866

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
空調が効いていて、新聞紙もあって、自習室自販機もあるので、最高です！欲を言えば、自習室の時間を午後10時までに伸ばして欲しいです。	開設時間は、利用者が、安心安全・快適にご利用頂く為に定めているため、時間変更の予定はなし。 今後もお客様が利用しやすい空間づくりに努める。
ふつうのもえるゴミ箱をおいてほしい。	ゴミの持ち帰りはお客様にお願いしているため、今後もゴミは持ち帰っていただくよう丁寧なご案内を行う。

5 指定管理者制度導入による効果

交流プラザと立体駐車場の管理運営を一体的に行うことで、管理に要する経費の削減を図るとともに、両施設の特性を活かした効率的な管理運営が実現されている。
--

6 総合評価

評価コメント	令和5年度は、コロナが感染症法上の5類に移行し、利用者が増えたことに伴い、施設の利用や自主事業の実施も増加した。今後も、施設の資源を最大限に活用し、利用者の利便性の向上に努めると同時に、中心市街地の賑わい創出に寄与していただきたい。
特記事項	交流プラザは市の指定避難所（二次避難所）である。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城市チャレンジショップ、都城市活性化広場
指定管理者	協同組合都城オーバルパティオ (指定期間：令和4年度～令和6年度)
施設所管課	商工部 商工政策課(直通電話：0986-23-2983)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用者数	2,742人 (2,959人)	店舗によって、出店者の都合で閉店する日数が多い、業種的に来客数が限られる(マッサージ店)等の要因があり、前年度より減少。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	公衆トイレ清掃、広場の清掃、開扉の開閉(利用時間以外は閉鎖)
企画運営業務	創業支援事業、独立開業に向けてのセミナー、イベント等の実施

3 収支状況

収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	1,050	1,120	1,120	維持管理費	1,228	1,287	1,265
利用料金	464	480	480	事業費	60	24	112
自主事業	0	0	0	自主事業	0	0	0
合計(①)	1,514	1,600	1,600	合計(②)	1,288	1,311	1,377
収支差額(①-②)					226	289	223

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
独立棟の内側に雨漏りによる染みがあると連絡あり。	雨漏りの修繕は指定管理者が負担する「軽微な修繕」の規模を超えているため、市が修繕を実施するものとして、令和6年度に予算確保済み。

5 指定管理者制度導入による効果

指定管理者及び組合組織内の店舗経営者と連携し、経営者としての視点に立った経営相談や出店に向けた支援を行うなど、ショップ生の育成支援に十分いかされている。
--

6 総合評価

評価コメント	・今後もチャレンジショップの価値を高めていくためにも、市や都城商工会議所、都城まちづくり株式会社の各関係機関と連携し、出店者の育成支援や経営指導等を行うなど、施設の利用を促進するために引き続き御尽力頂きたい。 ・設備等の経年劣化が進んでいるため、異常を発見した際は、早急に市へ報告するとともに、軽微な修繕等については、これまで同様に、指定管理者において、発見次第、早急に対応していただきたい。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市カンガエールプラザ
指 定 管 理 者	職業訓練法人都城地域職業訓練協会 (指定期間：令和3年度～令和7年度)
施 設 所 管 課	商工部 商工政策課(直通電話：0986-23-2983)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用者数	3,516人 (4,122人)	認定訓練、発明クラブ等の利用人数減

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費支払、設備等保守点検、定期清掃、植栽管理、軽微な修繕、安全管理日常点検等
企画運営業務	配管設備科・フラワーアレンジメント科の講座実施等

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	2,446	2,446	2,446	維持管理費	2,931	3,009	2,772
利用料金	255	200	196	事業費			
自主事業				自主事業			
合計(①)	2,701	2,646	2,642	合計(②)	2,931	3,009	2,772
収支差額(①-②)					△230	△363	△130

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
なし	

5 指定管理者制度導入による効果

日常の施設清掃は同協会職員が、軽微な修繕・庭木の剪定については、職業訓練の一環として同協会で実施しており、経費節減が図られている。

6 総合評価

評価コメント	専門的かつ高度な技術、ノウハウ等を有しており、適切な管理運営を行っていると思われる。 老朽化した施設ではあるが、指定管理者が修理、清掃等の環境整備を積極的に行っていることから、利用者の利便性や満足度の向上が図られていると評価できる。また、令和5年度は職業訓練の一環で男子トイレの仕切りを作成するなど、技術習得、施設利便性の向上及び経費削減が同時に図られている点も大変評価できる。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城市職業訓練センター
指定管理者	職業訓練法人都城地域職業訓練協会 (指定期間：令和元年度～令和5年度)
施設所管課	商工部 商工政策課（直通電話：0986-23-2983）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
延べ利用者数	9,694人 (9,843人)	自主訓練の内容に変更はないが、実施回数を減らしたことにより、昨年度と比較して延べ利用者数が149人減少した。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	施設清掃、庭木剪定、簡易修繕、安全管理日常点検等
企画運営業務	職業能力開発促進法に基づく認定職業訓練その他職業訓練に関して必要な業務（普通・短期過程、委託・求職者支援訓練）

3 収支状況

収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
補助金	5,860	5,875	5,578	維持管理費	12,781	2,196	2,004
業務委託料等	30,939	28,878	28,940	事業費等	21,877	31,957	30,414
合計（①）	36,799	34,753	34,518	合計（②）	34,658	34,153	32,418
収支差額（①－②）					2,141	600	2,100

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
なし	

5 指定管理者制度導入による効果

老朽化した施設ではあるものの、施設の軽微な修繕、庭木の剪定等については、職業訓練の一環として指定管理者が実施しており、施設の維持について経費節減が図られている。
--

6 総合評価

評価コメント	専門的かつ高度な技術を有しており、適切な管理運営を行っている」と認められる。また、認定訓練以外の職業訓練についてもノウハウを有するため、幅広いサービスの提供が行われている点についても評価できる。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	金御岳公園
指定管理者	中郷商工会（指定期間：令和2年度～令和6年度）
施設所管課	観光スポーツPR部 みやこんじょPR課 (直通電話：0986-23-2615)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
サシバの館 利用者数	4,396人 (2,347人)	新型コロナウイルスが5類に移行し、観光 需要が回復したことにより、サシバの館及 び公園利用者が増えた。
その他公園 利用者数	14,333人 (13,810人)	

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	公園維持管理、サシバの館管理運営、光熱水費支払、設備等保守 管理、定期清掃、景観・イベント管理、造園管理、警備巡回等
企画運営業務	各種イベント支援（ハンググライダー大会、サシバ探鳥会）、イ ルミネーション設置事業、初日の出拝観客への対応等

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)	① 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ						
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	14,379	14,379	14,379	維持管理費	12,285	12,334	12,558
その他	0	0	0	その他	0	0	0
合計(①)	14,379	14,379	14,379	合計(②)	12,285	12,334	12,558
収支差額(①-②)					2,094	2,045	1,821

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
特になし	

5 指定管理者制度導入による効果

指定管理者制度の導入により、きめ細やかな公園及び施設管理が行われており、業務の効率化や経費削減を図ることができている。また、安久線・梅北線沿線の「もみじ」など景観の管理やイルミネーションの設置、ハンググライダー大会への協力など、利用者の増加に努めている。

6 総合評価

評価コメント	年間を通して公園全体の状況把握に加え、植栽の維持管理、サシバの館やトイレ等の清掃など、きめ細やかな管理を行っている。志布志道路開通等の影響もあり、利用者も増えていることから、今後も金御岳公園の景観を保ちながら、その特色を活かしたイベントを開催する等、更なる取組を期待したい。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	高崎総合公園（RVパーク）
指 定 管 理 者	都城ぼんち地域振興株式会社 (指定期間：令和5年度～令和9年度)
施 設 所 管 課	観光スポーツPR部 みやこんじょPR課 (直通電話：0986-23-2615)

1 利用状況

指 標	数 値	増 減 理 由 等
利用台数	653 台 (700 台)	前年に比べ長期滞在者が減少した。また、利用者のほとんどはリピーターであり、新規利用者が伸びていない状況。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項 目	業 務 の 内 容
維持管理業務	RVパークの運営・維持管理
企画運営業務	広報業務

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	0	0	162	売上原価	0	0	0
利 用 料 金	369	554	481	維持管理費	88	138	200
そ の 他	0	19	14	法人税他	0	0	0
合計(①)	369	573	657	合計(②)	88	138	200
収支差額(①-②)					281	435	457

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
なし	

5 指定管理者制度導入による効果

隣接するパークゴルフ場にて受付対応を行い、利便性の向上を図っている。

6 総合評価

評価コメント	キャンピングカーの普及に伴い、車中泊のニーズは高まっている。リピーターの利用が多いため、今後さらなる認知度向上に向けた広報活動を行い、新規利用者獲得への取組を行っていただきたい。
特記事項	※収支状況は全て税抜表示。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	高崎総合公園（たちばな北斗ハウス）
指 定 管 理 者	都城ぼんち地域振興株式会社 （指定期間：令和5年度～令和9年度）
施 設 所 管 課	観光スポーツPR部 みやこんじょPR課 （直通電話：0986-23-2615）

1 利用状況

指 標	数 値	増 減 理 由 等
利用者数	0 人 (1,531 人)	施設の老朽化等に伴い休止中。

（ ）内は前年度数値

2 管理運営状況

項 目	業 務 の 内 容
維持管理業務	植栽管理等
企画運営業務	なし

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		1 指定管理料のみ ② 指定管理料＋利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	33	33	0	売上原価	0	0	0
利 用 料 金	1,777	2,133	0	維持管理費	1,098	1,585	64
そ の 他	11	24	0	法人税他	0	0	0
合計（①）	1,821	2,190	0	合計（②）	1,098	1,585	64
収支差額（①－②）					723	605	△64

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
なし	

5 指定管理者制度導入による効果

施設老朽化等に伴い、休止中。

6 総合評価

評価コメント	施設老朽化等に伴い、休止中。
特記事項	※収支状況は全て税抜表示。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	高崎総合公園（パークゴルフ場）
指 定 管 理 者	都城ぼんち地域振興株式会社 (指定期間：令和5年度～令和9年度)
施 設 所 管 課	観光スポーツPR部 みやこんじょPR課 (直通電話：0986-23-2615)

1 利用状況

指 標	数 値	増 減 理 由 等
利用者数	18,509 人 (19,657 人)	天候に影響される施設であることや、市内の他パークゴルフ場へ利用者が流出していること等が減少した要因。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項 目	業 務 の 内 容
維持管理業務	光熱水費支払、設備保守管理、定期清掃、警備、軽微な修繕、安全管理日常点検等
企画運営業務	大会の開催（月例会大会等）

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	1,298	433	11,176	売上原価	211	295	279
利用料金	6,727	8,300	8,040	維持管理費	12,155	14,293	19,828
その他	1,409	1,033	343	法人税他	0	0	0
合計（①）	9,434	9,766	19,559	合計（②）	12,366	14,588	20,107
収支差額（①－②）					△2,932	△4,822	△548

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
なし	

5 指定管理者制度導入による効果

公認指導員による初心者へのルール説明や指導、パークゴルフ協会との協働による大会運営、芝や防球ネット等の適正なコース管理により利用者の満足度向上に貢献している。

6 総合評価

評価コメント	新規利用者及びリピート獲得に苦慮し、利用者減少となった。コース環境整備等に関しては、問題なく実施できているため、今後も新規利用者の獲得、リピーターの確保に努めていただきたい。
特記事項	※収支状況は全て税抜表示。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市高城観音池公園（子ども村プール、キャンプ場、遊具物及び遊具施設）
指 定 管 理 者	都城ぼんち地域振興株式会社 （指定期間：令和5年度～令和9年度）
施 設 所 管 課	観光スポーツPR部 みやこんじょPR課 （直通電話：0986-23-2615）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
子ども村プール 利用者数	35,745人 (19,976人)	子ども村プールについては、今年度、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴う利用制限を行わなかったことが利用者増の要因となった。キャンプ場については、スポーツ団体の利用により利用者が増加。遊具については、天候・猛暑の影響により利用者が減少した。
キャンプ場 利用者数	28,786人 (27,259人)	
遊具利用者数	114,201人 (120,008人)	

（ ）内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費支払、設備保守管理、定期清掃、植栽管理、警備、軽微な修繕、安全管理日常点検等
企画運営業務	遊具施設管理運営、公園管理運営、グランドゴルフ大会、焼肉カーニバル等各種イベント協賛

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		1 指定管理料のみ ② 指定管理料＋利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	20,967	19,618	31,311	売上原価	94	194	204
利 用 料 金	20,486	28,697	31,342	維持管理費	72,798	75,412	101,498
そ の 他	25,070	34,985	49,506	法人税他	0		0
合計（①）	66,523	83,300	112,159	合計（②）	72,892	75,606	101,702
収支差額（①－②）					△6,369	7,694	10,457

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
なし	

5 指定管理者制度導入による効果

施設、設備の保守点検及び修繕を適切に行い、設備の不具合に起因する事故等は無く安全が保たれている。また、公園の草刈、樹木剪定等を計画的に実施し、都市公園としての環境を良好に維持管理できている。

6 総合評価

評価コメント	令和5年度は、子ども村プールを中心に多くの方にご利用していただいた。施設、設備の保守点検及び修繕、芝管理や樹木管理は適正に実施されているため、今後も安心安全な公園管理を期待したい。
特記事項	※収支状況は全て税抜表示。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市高城観音池公園施設 (都城市高城健康増進センター、高城ふれあいセンター)
指 定 管 理 者	都城ぼんち地域振興株式会社 (指定期間：令和5年度～令和9年度)
施 設 所 管 課	観光スポーツPR部 みやこんじょPR課 (直通電話：0986-23-2615)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
健康増進センター 施設利用者数	295,786 人 (236,302 人)	近隣温泉施設の料金値上げの影響もあり、 利用者が増加。ぼんち共通回数券やクーポン 利用が増えたことも利用者増加の要因と なっている。
ふれあいセンター 利用者数	1,699 人 (1,202 人)	

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費支払、設備保守管理、定期清掃、植栽管理、警備、 軽微な修繕、安全管理日常点検等
企画運営業務	利用者対象の抽選会、ポイントカード、地場製品の展示即 売、健康づくり教室

3 収支状況

収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	77,637	69,459	87,844	売上原価	1,989	3,133	4,094
利用料金	81,629	114,590	137,456	維持管理費	166,212	191,470	235,217
その他	27,640	23,354	29,121	法人税等			203
合 計 (①)	186,906	207,403	254,421	合 計 (②)	168,201	194,603	239,514
収支差額 (①－②)					18,705	12,800	14,907

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
水風呂でのマナーが悪い方が多い。	担当部署に連絡、浴場巡回を徹底した。

5 指定管理者制度導入による効果

キャッシュレス決済の導入やポイント2倍デー実施、売場レイアウト改善等の積極的な販売促進活動を実施できた。また、徹底した清掃により清潔な環境作りに努め、サービスの向上が図られている。
--

6 総合評価

評価コメント	令和5年度は利用者・売上ともに増加しており、今後、コスト削減を図り、更なる経営改善が望まれる。また、これまで同様、清掃・点検業務の徹底を継続し、安心安全な施設運営を行っていただきたい。
特記事項	※収支状況は全て税抜表示。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城市高城竹楽のおサト
指定管理者	都城ぼんち地域振興株式会社 (指定期間：令和5年度～令和9年度)
施設所管課	観光スポーツPR部 みやこんじょPR課 (直通電話：0986-23-2615)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用者数	4,294 人 (3,366 人)	出張陶芸及び団体利用等の増により、利用者数は増加している。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費支払、設備保守管理、定期清掃、植栽管理、警備、軽微な修繕、安全管理日常点検等
企画運営業務	陶芸指導事業、季節陶芸教室、子供会・学校・老人介護施設等への出張陶芸教室、陶芸品販売

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		① 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	1,735	1,486	4,503	維持管理費	8,443	8,946	10,861
自主事業	3,423	4,315	4,789	自主事業			1,610
雑収入他	118	12					
合計(①)	5,276	5,813	9,292	合計(②)	8,443	8,946	12,471
収支差額(①-②)					△3,167	△3,133	△3,179

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
なし	

5 指定管理者制度導入による効果

陶芸専門員の手ほどきにより、一年を通じて日曜陶芸教室や季節陶芸教室など、多彩な陶芸体験を提供している。

6 総合評価

評価コメント	新型コロナの5類移行後、利用者・自主事業収入ともに増加傾向にあるも、自社目標には届いていない状況。今後も新規利用者獲得に向け集客企画及びSNS活用等の取組に期待したい。
特記事項	※収支状況は全て税抜表示。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市山田かかしの里市民広場
指 定 管 理 者	都城ぼんち地域振興株式会社 (指定期間：令和5年度～令和9年度)
施 設 所 管 課	観光スポーツPR部 みやこんじょPR課 (直通電話：0986-23-2615)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用者数	6,979 人 (6,119 人)	各種スポーツ大会利用が増えたことが、利用者が増加した要因である。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費支払、設備保守管理、定期清掃、軽微な修繕、植栽・芝管理
企画運営業務	なし

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)	1 指定管理料のみ ② 指定管理料＋利用料金収入 3 利用料金収入のみ						
	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
収入科目	3年度	4年度	5年度		5年度	5年度	5年度
指定管理料	6,254	292	960	維持管理費	314	409	1,134
利用料金	14	33	54				
雑収入他	63	99	123				
合計(①)	6,331	424	1,137	合計(②)	314	409	1,134
収支差額(①－②)					6,017	15	3

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
なし	

5 指定管理者制度導入による効果

定期的な樹木、芝管理に努めている。周辺施設を一体的に管理することで利用者誘導等の柔軟な対応ができています。

6 総合評価

評価コメント	定期的な樹木、芝管理に努め、今後も安心安全な施設運営を行っていただきたい。定期的に大会利用がある場所であり、更に利用頻度が向上する取組に期待する。
特記事項	※収支状況は全て税抜表示。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市山田かかしの里流れるプール
指 定 管 理 者	都城ぼんち地域振興株式会社 (指定期間：令和5年度～令和9年度)
施 設 所 管 課	観光スポーツPR部 みやこんじょPR課 (直通電話：0986-23-2615)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用者数	0人 (0人)	機械設備の故障等により、営業を休止中。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費支払、植栽管理等
企画運営業務	広報業務 ※中止

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	0	957	1,751	維持管理費	659	914	588
利用料金	0	0	0				
雑収入他	0	0	0				
合計(①)	0	957	1,751	合計(②)	659	914	588
収支差額(①-②)					△659	43	1,163

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
なし	

5 指定管理者制度導入による効果

機械設備の故障等により、営業を休止中

6 総合評価

評価コメント	機械設備の故障等により、営業を休止中。
特記事項	※収支状況は全て税抜表示。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市山田パークゴルフ場
指 定 管 理 者	都城ぼんち地域振興株式会社 (指定期間：令和5年度～令和9年度)
施 設 所 管 課	観光スポーツPR部 みやこんじょPR課 (直通電話：0986-23-2615)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用者数	33,545 人 (36,516 人)	天候に影響される施設であることや、市内の他パークゴルフ場へ利用者が流出していること等が減少した要因。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費支払、設備保守管理、定期清掃、警備、軽微な修繕、安全管理日常点検等
企画運営業務	大会の開催(月例会会等)

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)	1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ						
	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
収入科目	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	106	4,960	10,727	売上原価	809	1,635	1,268
利用料金	13,454	17,037	15,648	維持管理費	20,176	25,734	29,536
雑収入他	3,369	3,048	1,766				
合計(①)	16,929	25,045	28,141	合計(②)	20,985	27,369	30,804
収支差額(①-②)					△4,056	△2,324	△2,663

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
バンカーの草が伸びている。	早急に対応を行った。

5 指定管理者制度導入による効果

コース管理については、利用者要望等も踏まえ、常に快適なコースを整備している。利用者や愛好者を増やすため、アドバイザーと共に月例会を開催して利用促進が図られている。

6 総合評価

評価コメント	コース環境整備等は問題なく実施できている。西日本最大級のパークゴルフ場であり、積極的に広報活動を行い、リピーター及び新規利用者増加への取組に期待したい。
特記事項	※収支状況は全て税抜表示。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	一堂ヶ丘公園（運動広場、芝公園）
指定管理者	都城ぼんち地域振興株式会社 （指定期間：令和5年度～令和9年度）
施設所管課	観光スポーツPR部 みやこんじょPR課 （直通電話：0986-23-2615）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用者数	19,172人 (6,729人)	昨年度に比べ、スポーツ団体の利用が増えたことが増加の要因である。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費支払、設備保守管理、定期清掃、警備、軽微な修繕、安全管理日常点検等
企画運営業務	なし

3 収支状況

収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	1,241	1,248	13,139	売上原価	0	0	0
利用料金	43	68	191	維持管理費	1,143	1,262	11,946
雑収入他	0	6	217				
合計（①）	1,284	1,322	13,547	合計（②）	1,143	1,262	11,946
収支差額（①－②）					141	60	1,601

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
なし	

5 指定管理者制度導入による効果

定期的に樹木の剪定や芝刈りを行い適正な管理に努めている。また、周辺の管理施設と一括して管理運営することができている。
--

6 総合評価

評価コメント	昨年度に比べ、利用者が大きく増加している。定期的な樹木の剪定や芝管理、遊具点検等を実施し、適正な公園管理に努めている。
特記事項	※収支状況は全て税抜表示。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城市山田総合交流ターミナル複合施設 (かかしの里ゆぼっぱ)
指定管理者	都城ぼんち地域振興株式会社 (指定期間：令和5年度～令和9年度)
施設所管課	観光スポーツPR部 みやこんじょPR課 (直通電話：0986-23-2615)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
ゆぼっぱ 利用者数	295,782人 (246,353人)	新型コロナ5類移行に加え、近隣温泉が半年間休業を実施したことが、利用者増となった要因と考えられる。
家族湯 利用者数	49,978人 (44,702人)	

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費支払、設備保守管理、定期清掃、警備、軽微な修繕、安全管理日常点検等
企画運営業務	イベント実施(芸能発表等)、地場製品の展示即売

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)	1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ						
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	68,053	55,801	32,122	売上原価	13,068	20,296	21,512
利用料金	90,393	141,046	165,556	維持管理費	211,246	235,587	254,370
雑収入他	71,382	60,783	69,123				
合計(①)	229,828	257,630	266,801	合計(②)	224,314	255,883	275,882
収支差額(①-②)					5,514	1,747	△9,081

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
歩行浴でマナーの悪い人がいる。	ポスター掲示や見回り回数を増やす等、対応を行った。

5 指定管理者制度導入による効果

利用者やリピーターを増やすため、サービス向上と徹底した衛生管理を実施している。また、売店では生産者コーナーを設置して地場製品の販売をするなど、地域の活性化に大きな役割を果たしている。

6 総合評価

評価コメント	令和5年度は近隣温泉施設の休業等の影響もあり、利用者が大幅に増加したものの、燃料費の高騰などにより、収支はマイナスとなった。今後も利用者のリピート獲得に加え、経費削減を意識し、更なる経営効率化に期待する。
特記事項	※収支状況は全て税抜表示。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	青井岳キャンプ場
指 定 管 理 者	ヤマブルー株式会社（指定期間：令和5年度～令和6年度）
施 設 所 管 課	観光スポーツPR部 みやこんじょPR課 (直通電話：0986-23-2615)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用者数	1,859人 (2,957人)	令和5年度は、台風・線状降水帯に伴う臨時休業及び週1回の休村（木曜日）等によって営業日数が減少したこと等により、前年度と比較して利用者数が減少した。

（ ）内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	施設の利用受付・案内・説明等、施設・器具の保守点検・管理・清掃業務、宿泊利用者に対する指導・助言、敷地内の植栽管理（剪定、芝刈り、草地刈り込み、除草、施肥、清掃等）
企画運営業務	広告宣伝業務、販売促進業務等

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額 (千円)			支出科目	金額 (千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	—	—	946	維持管理費	—	—	1,763
利 用 料 金	—	—	814	自 主 事 業	—	—	24
自 主 事 業	—	—	165		—	—	
合計 (①)	—	—	1,925	合計 (②)	—	—	1,787
			収支差額 (①－②)		—	—	138

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
なし	

5 指定管理者制度導入による効果

青井岳キャンプ場は、温泉施設（青井岳温泉等）の譲渡先であり、同キャンプ場の指定管理者であるヤマブルー株式会社へ施設譲渡する予定である。このため、民間のノウハウを活かしたサービスの向上が期待できるとともに、キャンプ場と温泉施設を同事業者が一体的に活用することで、相乗効果による利用促進、利用者の利便性の向上が図られ、より効果的な管理運営が期待できる。
--

6 総合評価

評価コメント	新指定管理者として初年度の営業となったが、営業期間中に大きな事故やトラブル等もなく、適切な運営がなされていた。天候に影響されやすい施設であるため、台風接近による休村等もあったことが、利用者が減少した要因。引き続き、安全な管理運営に期待したい。
特記事項	※収支状況は全て税込表示。 ※令和5年度から指定管理者が変更。都城ぼんち地域振興㈱→ヤマブルー（株） ※指定管理期間は、令和5年4月1日から令和6年9月30日まで（令和6年10月1日 民間譲渡） ※令和4年度までの「指定管理者制度導入施設の管理運営状況等」については、都城市山之口青井岳観光施設（総合交流活性化センター（青井岳荘）、青井岳会館、滝水亭、青井岳自然公園、青井岳キャンプ場）として公表

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市物産振興拠点施設「道の駅」都城
指 定 管 理 者	株式会社ココニクル都城 (指定期間：令和4年度～令和8年度)
施 設 所 管 課	観光スポーツPR部 みやこんじょPR課 (直通電話：0986-23-2615)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
イベント広場 利用団体数	122団体 (0団体)	令和5年4月リニューアルオープン、11月 グランドオープンし、令和5年度の利用状 況の実績は左のとおりとなった。
多目的室 利用団体数	442団体 (0団体)	
キッチンスタジオ 利用団体数	174団体 (0団体)	

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費支払、設備等保守管理、定期清掃、植栽管理、警備、 安全管理日常点検等
企画運営業務	施設予約システムによる貸館、イベント開催（自主事業含む） に向けた企画・調整等、HPの構築、施設パンフレットの発行 に向けた準備等

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)	1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ						
収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	0	18,133	84,245	維持管理費	0	15,921	73,010
利 用 料 金	0	0	3,942	事 業 費	0	0	19,809
自 主 事 業	0	0	2,887	自 主 事 業	0	0	404
合計（①）	0	18,133	91,074	合計（②）	0	15,921	93,223
収支差額（①－②）					0	2,212	△2,149

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
木のゆうぐ広場のボールプールの深さが深く、小さい子は頭から転倒してしま って危ないので底上げをしてほしいと 直接、要望があった。	ボールプール（円形）の形に合わせて スポンジを加工し、10cm程度底上げ をした。

5 指定管理者制度導入による効果

道の駅という特性上、24時間及びほぼ無休（休館日は1月1日及び施設等点検日のみ。）で施設全体が運営されるとともに、公の施設部分も開館時間が長い（イベント広場は21時、多目的室及びキッチンスタジオは22時まで。）、指定管理者制度を導入することにより、利用者にとって利便性の高い運営が可能となっている。また、公の施設とシームレスに設置される直販所等収益施設が一体となって朝市など魅力あふれる企画・イベント等も柔軟に開催可能となることで、「日本一の肉と焼酎のふるさと」の魅力で地域活性化を推進するという施設コンセプトの実現に向け、最も効率的かつ効果的に取り組むことができている。

6 総合評価

評価コメント	○令和5年4月にリニューアルオープン、施設工事も完了した11月にグランドオープンとなった。また、施設の貸出については、受付システムを導入し、常に利用状況の公開、利用受付を実施。なお、令和4年度に仕組み作りをお願いしていた利用者アンケートを含めたセルフモニタリングについては、令和5年度より総務課事業として実施し、サービス改善に努めている。 ○来場者数等に関する事業報告について、売上、レジ通過者数についても適切に報告がなされていたが、地域商社機能や多目的室、キッチンスタジオ及びイベント広場の利用状況報告については、事業実施月の翌月7日までに報告書の提出が仕様書で規定されているが、提出が遅れるケースがあったため、今後は遅滞なく提出をお願いしたい。 ○指定管理事業の一部である賑わい創出事業のイベント企画に加え、自主事業としても施設の魅力向上に資するキッチンスタジオの燻製室を利用した燻製教室などの取組について、年間を通じて実施し、来場者数増に寄与している。引き続き、施設の魅力向上及び施設情報の発信に貢献する取組について、年間を通じてお願いしたい。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	母智丘関之尾公園・関之尾緑の村
指 定 管 理 者	一般社団法人都城観光協会 (指定期間：令和2年度～令和6年度)
施 設 所 管 課	観光スポーツPR部 みやこんじょPR課 (直通電話：0986-23-2615)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
ケビン 利用者数	0 人 (925 人)	令和4年10月から令和6年4月までの関之尾公園リニューアル事業により、ケビン・バンガロー・テニスコート・プールの利用者数は0人となった。 また、くまそ広場でのマルシェ定期開催によって、当該施設の市民への周知拡大へと繋がり、利用者増となった。 母智丘公園は遊具撤去による影響で利用者減となった。 ちびっこ広場は、リニューアル事業により使用出来なくなった北前公園の利用者が移ってきたことで大幅増となった。
バンガロー 利用者数	0 人 (57 人)	
テニスコート 利用者数	0 人 (4,340 人)	
プール 利用者数	0 人 (5,606 人)	
自然環境活用センター 利用者数	0 人 (0 人)	
多目的広場 利用者数	10,469 人 (10,867 人)	
くまそ広場 利用者数	3,803 人 (2,683 人)	
母智丘公園 利用者数	696 人 (1,644 人)	
ちびっこ広場 利用者数	4,035 人 (725 人)	

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	公園維持管理、関之尾緑の村管理運営、施設設備等保守点検、定期清掃、軽微な修繕業務、安全管理日常点検等
企画運営業務	木工教室(6月)、くまそ de マルシェ(4月、11月)

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)				1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ			
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	49,826	48,110	46,144	維持管理費	49,112	47,655	42,104
利用料金	3,660	4,246	245	自主事業	1,184	2,406	532
自主事業	2,708	2,492	1,259	その他	92	858	287
合計(①)	56,194	54,848	47,648	合計(②)	50,388	50,919	42,923
収支差額(①-②)					5,806	3,929	4,725

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
各公園広場の草刈りの要望 （多目的広場ソフトボール協会）	大会直前に希望箇所の草刈を対応
くまそ広場の景観改善	市民の散歩利用者向けにくまそ広場歩道から関之尾滝が見れるように、雑草・雑木撤去を行った。

5 指定管理者制度導入による効果

指定管理者制度の導入より、公園・施設管理業務が適正に行われており、業務の効率化や経費削減が図られている。また、季節ごとの各種イベント（自主事業）実施等により、利用者の増加に努めている。

6 総合評価

評価コメント	指定管理者である（一社）都城観光協会によって公園・施設管理業務が適正に行われている。また、SNS などの各種媒体を活用した情報発信や、季節に合わせた自主事業の企画等により、新規利用者の獲得やリピーターの確保に努められている。 今後も観光客や公園利用者の多様化するニーズを的確に把握し、より一層のサービスの向上に努め、安全な管理運営のもと利用者増につながるよう工夫してほしい。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	高崎総合公園（総合体育館、武道場、多目的広場、陸上競技場、野球場、庭球場）、都城市高崎大牟田地区体育館
指 定 管 理 者	都城ぼんち地域振興株式会社 （指定期間：令和5年度～令和9年度）
施 設 所 管 課	観光スポーツPR部 スポーツ政策課 （直通電話：0986-23-9546）

1 利用状況

指標		数値	増減理由等
利用者数	高崎総合公園（合計）	81,810人 (56,078人)	スポーツ大会や団体での利用が増えたため、前年度と比較して全体的に利用者が増加している。
	総合体育館（会議室等含む）	26,249人 (22,918人)	
	武道館（多目的室）	0人 (0人)	
	多目的広場	7,566人 (8,853人)	
	陸上競技場	31,783人 (11,016人)	
	野球場	5,908人 (5,036人)	
	庭球場	10,304人 (8,255人)	
	大牟田体育館	4,504人 (3,699人)	

（ ）内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費支払、設備等保守管理、定期清掃、植栽管理、軽微な修繕、安全管理日常点検等
企画運営業務	利用者調整会議、アスリートクラブの実施

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		1 指定管理料のみ ② 指定管理料＋利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	15,958	15,958	17,714	維持管理費	21,953	27,326	25,190
利 用 料 金	2,839	4,370	4,803	事 業 費			
その他		1	755				
合計（①）	18,797	20,329	23,272	合計（②）	21,953	27,326	25,190
収支差額（①－②）					△3,156	△6,997	△1,918

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
施設の修繕依頼。	迅速に対応した。

5 指定管理者制度導入による効果

指定管理者制度の導入により、土日祝日及び夜間を問わず、きめ細かな施設管理が可能となり、急な申請や利用内容の変更などに対し柔軟に対応している。
また、施設整備状況の報告及び応急措置の対応も速やかに行われている。

6 総合評価

評価コメント	利用者へのアンケート調査行い、苦情・要望等には即座に対応しており、利用者へのサービス向上に日々取り組んでいる。 全体を通して問題無く適正に管理運営いただいている状況である。修繕の必要性が生じたところや改善を要することについては迅速に市へ報告し、通常委託による技術を要する案件についても、職員が技能を有するため管理者において積極的に対応いただいている。 利用者数の増加や、自主事業の実施が増えてきており、更なる施設の利用促進に期待したい。
特記事項	○総合体育館は、指定避難所（二次避難所） ○収支状況は全て税抜表示。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	山之口運動公園（体育館、芝生広場）、都城運動公園（野球場、庭球場、陸上競技場）
指 定 管 理 者	一般社団法人都城市スポーツコミッション （指定期間：令和5年度～令和7年度）
施 設 所 管 課	観光スポーツPR部 スポーツ政策課 （直通電話：0986-23-9546）

1 利用状況

指標		数値	増減理由等
利用 者 数	山之口運動公園（合計）	25,669人 (25,508人)	主な利用者の増減理由 ○国スポに向けた大規模整備により一時的に駐車場が制限されている。 ○新型コロナウイルスの影響が弱まり、スポーツの実施が増えてきたため、前年度と比較して利用者が増加している。
	体育館	21,389人 (21,935人)	
	芝生広場	4,280人 (3,573人)	
	都城運動公園（合計）	82,031人 (74,626人)	主な利用者の増減理由 ○新型コロナウイルスの影響が弱まり、スポーツ大会等の実施が増えてきたため、前年度と比較して利用者が増加している。 ○令和4年度は1～3月に4種L公認工事のため、陸上競技場の利用中止期間があった。
	野球場	16,708人 (14,719人)	
	庭球場	36,231人 (34,275人)	
	陸上競技場	27,640人 (22,224人)	
	多目的広場	1,452人 (3,408人)	

（ ）内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費支払、設備等保守管理、定期清掃、植栽管理、軽微な修繕、施設使用料徴収・納入事務
企画運営業務	利用者調整会議、チャレンジスポーツ教室の開催

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	45,470	47,577	92,735	維持管理費	51,990	52,472	95,549
利用料金	8,820	10,302	11,292	自主事業			0
自主事業			0				
その他	1,560	635					
合計（①）	55,850	58,514	104,027	合計（②）	51,990	52,472	95,549
収支差額（①－②）					3,860	6,042	8,478

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
山之口運動公園、都城運動公園共に施設・接客について、良い意見が多かった。一方で、整備中ということで駐車場の少なさや、工事中のエリアへの要望等もみられた。	新設されたテニスコートへの時計及び防球ネットカーテンの設置等、利用者からの要望等については、迅速に対応している。また、管理者で対応が困難な案件については、迅速に市へ連絡を行っている。

5 指定管理者制度導入による効果

施設の日常的な保守点検、軽微な修繕、樹木剪定などの管理が行われることにより、利用者の安全で快適な施設利用に寄与している。また、利用者から申請があれば、休園日及び開館時間の延長等のサービスの向上を図ることで、利用者満足度の増加や利用料金収入の増加に繋がっている。

6 総合評価

評価コメント	施設・設備の維持管理については、経験が少ない分、専門業者等の有識者から様々なスキルを学び、管理者独自で作成した維持管理表を活用して、建物や芝生、グラウンドの状況を細かく点検している。また、利用後の芝生等の状態や補修作業についても、平面図を活用し、可視化できるようにして管理記録を作成していた。その成果もあり、かなり施設の状態が良くなっている。 利用者満足度については、9月の利用調整会議後にアンケートを実施しており、特に接客に対して良い意見が多く、接遇等の職員研修の効果が感じられる。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	早水公園体育文化センター（アリーナ・文化施設、サブアリーナ・武道場、近的弓道場・遠的弓道場、多目的室・トレーニング室）
指定管理者	NPO法人都城ぼんちスポーツクラブ （指定期間：令和5年度～令和7年度）
施設所管課	観光スポーツPR部 スポーツ政策課 （直通電話：0986-23-9546）

1 利用状況

指標		数値	増減理由等
利用者数	早水公園体育文化センター	141,720 人 (104,971 人)	スポーツ大会や団体での利用が増えたため、前年度と比較して全体的に利用者が増加している。
	アリーナ	53,196 人 (47,417 人)	
	近的弓道場	16,180 人 (13,249 人)	
	遠的弓道場	4,356 人 (1,423 人)	
	音楽室	5,320 人 (6,097 人)	
	会議室	4,718 人 (3,348 人)	
	サブアリーナ	31,186 人 (10,085 人)	
	武道場	15,579 人 (14,642 人)	
	多目的室	10,147 人 (7,474 人)	
	トレーニング室	1,038 人 (1,236 人)	

（ ）内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費支払、設備等保守管理、定期清掃、植栽管理、軽微な修繕、施設使用料徴収・納入事務
企画運営業務	利用者調整会議、チャレンジスポーツ教室、キッズスポーツ教室及び親と子スポーツ教室の実施

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	57,545	56,100	57,000	維持管理費	66,651	68,723	64,322
利用料金	4,495	8,606	12,018	事業費	0	0	0
自主事業	0	0	0	自主事業	0	0	0
その他	15,801	8,323	654				
合計(①)	77,841	73,029	69,672	合計(②)	66,651	68,723	64,322
収支差額(①-②)					11,190	4,306	5,350

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
職員の対応、施設・用具の状態、改善要望等についてアンケートを実施。	大会イベント等の実施前にリスク分担により施設の維持補修を行った。

5 指定管理者制度導入による効果

施設貸出しや料金徴収を適正に実施されている。施設の日常的な保守点検、軽微な修繕、樹木剪定などの管理が行なわれることにより、利用者の安全利用や、利便性向上に寄与している。

6 総合評価

評価コメント	○競技施設が集約配置され、市民利用の点では充実していることから、今後も、きめ細やかなサービスによる利用者満足度の向上に取り組み、利用促進に努めることを期待する。 ○自主事業を積極的に実施し、施設利用者の増加や施設を身近に感じてもらい、更なる施設の利用促進に期待したい。
特記事項	早水公園体育文化センターは市の指定避難所(一次避難所)である。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城市妻ヶ丘地区体育館
指定管理者	妻ヶ丘地区体育協会（指定期間：令和3年度～令和7年度）
施設所管課	観光スポーツPR部 スポーツ政策課 （直通電話：0986-23-9546）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
妻ヶ丘地区体育館 利用者数	31,505人 (28,178人)	新型コロナウイルス感染症の5類移行の影響及び公共施設予約システムの導入により、前年と比較して増加した。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	施設の定期点検・軽微な修繕、光熱水費の支払、定期清掃等
企画運営業務	利用者調整会議、年2回のミニバレー大会（自主事業）

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)	① 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ						
	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
収入科目	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	883	936	936	維持管理費	1,208	672	897
自主事業			0	自主事業			0
合計（①）	883	936	936	合計（②）	1,208	672	897
収支差額（①－②）					△325	264	39

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
設備不良に関すること	迅速に修繕等を実施

5 指定管理者制度導入による効果

苦情、要望に対して、利用者調整会議で利用団体へ注意喚起の徹底、体協による夜間見回りなど対応している。また、体育施設貸出し、使用料徴収事務の効率化が図れている。

6 総合評価

評価コメント	定期的な点検等により、施設管理が行き届いている。利用者調整会議で利用者からの要望や苦情を聞く体制が整っている。コロナの影響で実施できていなかった自主事業を実施しており、地域活性化に貢献している。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市横市地区体育館、都城市横市市民広場
指 定 管 理 者	横市地区体育協会（指定期間：令和3年度～令和7年度）
施 設 所 管 課	観光スポーツPR部 スポーツ政策課 (直通電話：0986-23-9546)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
横市地区体育館 利用者数	32,367人 (23,597人)	新型コロナウイルス感染症の5類移行の影響及び公共施設予約システムの導入により、前年と比較して増加した。テニスコートについては、関之尾公園庭球場廃止及び都城運動公園庭球場工事の影響で大幅に利用者が増加した。
横市市民広場 利用者数	12,415人 (13,722人)	
庭球場 利用者数	7,424人 (1,068人)	

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	施設の定期点検・軽微な修繕、光熱水費の支払、定期清掃等
企画運営業務	利用者調整会議、ソフトボール大会・ミニバレー大会の実施

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		① 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	2,852	2,852	2,852	維持管理費	2,844	2,780	2,786
自主事業			0	自主事業			0
合計(①)	2,852	2,852	2,852	合計(②)	2,844	2,780	2,786
収支差額(①-②)					8	72	66

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
施設の修繕依頼	修繕等、迅速に対応を実施

5 指定管理者制度導入による効果

役員で交代して管理施設の点検・見回りを実施し、利用者へ報告・注意喚起を行っている。また、利用者からの苦情や要望に対しても迅速に対応している。利用者調整会議の実施による体育施設貸出し・使用料徴収事務の効率化が図れている。

6 総合評価

評価コメント	利用者調整会議等において、利用者への注意喚起やマナーについて周知徹底している。利用者に寄り添った目線で苦情や要望にも真摯に対応している。施設の管理においても地域住民を巻き込んだ草刈実施など、地域活性化に繋がる運営を目指している。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城市沖水地区体育館、都城市沖水市民広場
指定管理者	沖水地区スポーツ協会（指定期間：令和3年度～令和7年度）
施設所管課	観光スポーツPR部 スポーツ政策課 (直通電話：0986-23-9546)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
沖水地区体育館 利用者数	12,828人 (12,702人)	新型コロナウイルス感染症の5類移行の影響及び公共施設予約システムの導入により、前年と比較して増加した。
沖水市民広場 利用者数	11,073人 (8,664人)	

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	施設の定期点検・軽微な修繕、光熱水費の支払、定期清掃等
企画運営業務	利用者調整会議、ミニバレー大会・大運動会の開催

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		① 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	1,883	1,883	1,883	維持管理費	1,978	1,900	1,536
自主事業			0	自主事業			0
合計(①)	1,883	1,883	1,883	合計(②)	1,978	1,900	1,536
収支差額(①-②)					△95	△17	347

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
○地区体育館の老朽化、劣化 ○駐車場が狭く、利用者間で調整が必要	○地区体育館の老朽、劣化に対しては、施設の利用方法について貼紙で注意喚起を行った。 ○利用者間での調整や、近隣住民による利用者への注意喚起を行った。

5 指定管理者制度導入による効果

苦情、要望に対して、利用者調整会議で利用団体へ注意喚起の徹底、定期的な見回りなど対応している。また、体育施設貸出し・使用料徴収事務の効率化が図れている。
--

6 総合評価

評価コメント	体育施設の維持管理について、利用者の苦情、要望等に対して真摯に対応している。細やかな定期点検等を行い、修繕箇所を的確に把握し対応している。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城市下長飯市民広場
指定管理者	下長飯自治公民館（指定期間：令和3年度～令和7年度）
施設所管課	観光スポーツPR部 スポーツ政策課 （直通電話：0986-23-9546）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
下長飯市民広場 利用者数	8,167人 (7,660人)	新規団体の定期利用により増加した。

（ ）内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費の支払、施設・備品の点検、施設等の軽微な修繕、定期清掃等
企画運営業務	施設利用に係る調整、年1回のレクリエーション大会（運動会）の開催

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		① 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 ③ 利用料金収入のみ					
収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	804	804	804	維持管理費	852	850	776
自主事業			0	自主事業			0
合計（①）	804	804	804	合計（②）	852	850	776
収支差額（①－②）					△48	△46	28

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
草刈の依頼、清掃など。	利用者の要望にも応じて定期的な草刈及び清掃を実施している。

5 指定管理者制度導入による効果

定期的な見回りにより施設の状況を常に確認し、市民広場のトイレや排水路の清掃、草刈を適宜実施し、利用者が安全に利用できるようにしている。

6 総合評価

評価コメント	施設点検や見回りを実施し、草刈りを適宜行うなど、細やかな管理運営が実施できている。利用者へごみの持ち帰りなどの注意喚起やマナーの周知など積極的に行っている。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城市五十市地区体育館、都城市鷹尾市民広場
指定管理者	五十市地区体育協会（指定期間：令和3年度～令和7年度）
施設所管課	観光スポーツPR部 スポーツ政策課 （直通電話：0986-23-9546）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
五十市地区体育館 利用者数	13,442人 (16,788人)	体育館は耐震改修工事により令和5年7月まで利用できなかったため、前年度と比較して減少した。 市民広場については、夜間利用の団体が利用しなくなったため減少した。
鷹尾市民広場 利用者数	13,035人 (13,770人)	

（ ）内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費の支払、施設・備品の点検、施設等の軽微な修繕、定期清掃、市民広場の草刈等
企画運営業務	利用者調整会議、スポーツ大会の実施

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		① 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 ③ 利用料金収入のみ					
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	2,048	1,912	1,939	維持管理費	1,679	1,018	1,665
自主事業	0	0	0	自主事業	0	0	0
合計(①)	2,048	1,912	1,939	合計(②)	1,679	1,018	1,665
収支差額(①-②)					369	894	274

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
設備不良に関すること 施設の利用に関すること	修繕、改善等、迅速な対応

5 指定管理者制度導入による効果

地域団体と連携し、利用者目線に立った管理運営ができている。利用者調整会議の実施による公平な体育施設貸出し・使用料徴収事務の効率化が図れている。

6 総合評価

評価コメント	地域団体と連携し、利用者からの苦情や要望にも迅速に対応し、公平な利用調整を行っている。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城市高城運動公園（野球場、総合体育館、多目的広場、芝生広場、庭球場、弓道場、クラブハウス、屋内競技場）、都城市高城勤労青少年ホーム、都城市石山体育センター、都城市高城農村環境改善センター
指定管理者	NPO法人都城ぼんちスポーツクラブ (指定期間：令和3年度～令和7年度)
施設所管課	観光スポーツPR部 スポーツ政策課 (直通電話：0986-23-9546)

1 利用状況

指標		数値	増減理由等
利用者数	高城運動公園	86,876人 (83,299人)	スポーツ大会や団体での利用が増えたため、前年度と比較して全体的に利用者が増加している。
	野球場	7,005人 (8,896人)	
	総合体育館（第2体育室・会議室を含む）	28,819人 (26,821人)	
	多目的広場・芝生広場	14,508人 (14,296人)	
	庭球場	8,310人 (8,662人)	
	弓道場	383人 (460人)	
	クラブハウス	3,691人 (3,163人)	
	屋内競技場	24,160人 (21,001人)	
	都城市高城勤労青少年ホーム	16,756人 (8,883人)	
	都城市石山体育センター	2,681人 (5,565人)	
	都城市高城農村環境改善センター	8,239人 (7,186人)	

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費支払、設備等保守管理、定期清掃、植栽管理、軽微な修繕、施設使用料徴収・納入事務
企画運営業務	利用者調整会議、チャレンジスポーツ教室、キッズスポーツ教室の開催、パークゴルフ大会の実施

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	39,561	38,177	46,160	維持管理費	52,428	52,078	63,304
利用料金	9,648	14,088	16,118	事業費			
自主事業	0	0	0	自主事業	0	0	0
その他	1,497	955	989				
合計(①)	50,706	53,220	63,267	合計(②)	52,428	52,078	63,304
収支差額(①-②)					△1,722	1,142	△37

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
利用者の片付け・清掃不備があった。 備品の不良があった。	定期清掃を徹底し、改善要望を行った。 利用後の確認、声掛けを行った。 職員で補修、修繕を行った。

5 指定管理者制度導入による効果

指定管理者制度の導入により、土日祝日及び夜間を問わず、きめ細かな施設管理が可能となり、急な申請や利用内容の変更などに対し柔軟に対応している。
また、施設整備状況の報告及び応急措置の対応も速やかに行われている。
4施設を一括して管理することによる経費節減が来ている。

6 総合評価

評価コメント	利用者へのアンケート調査行い、苦情・要望等には即座に対応しており、利用者へのサービス向上に日々取り組んでいる。 全体を通して問題無く適正に管理運営いただいている状況である。修繕の必要性が生じたところや改善を要することについては迅速に市へ報告し、通常委託による技術を要する案件についても、職員が技能を有するため管理者において積極的に対応いただいている。 利用者数の増加や、自主事業の実施が増えてきており、更なる施設の利用促進に期待したい。
特記事項	都城市高城農村環境改善センターは、指定避難所(一次避難所) 高城運動公園総合体育館は、指定避難所(二次避難所) 都城市高城勤労青少年ホームは、指定避難所(二次避難所)

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市今町地区多目的研修集会施設
指 定 管 理 者	今町地区多目的研修集会施設管理組合 (指定期間：令和3年度～令和7年度)
施 設 所 管 課	観光スポーツPR部 スポーツ政策課 (直通電話：0986-23-9546)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
今町地区多目的 研修集会施設 利用者数	13,529人 (13,963人)	新型コロナウイルス感染症の5類移行前から、コロナ前の利用状況に戻りつつあったため、増減なし。

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	施設の定期点検・軽微な修繕、光熱水費の支払、定期清掃等
企画運営業務	例年、自治公民館単位でのグラウンドゴルフ大会を開催しているが、コロナ感染拡大を懸念し中止。

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		① 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	1,420	1,420	1,553	維持管理費	1,266	1,455	1,449
自主事業			0	自主事業			0
合計(①)	1,420	1,420	1,553	合計(②)	1,266	1,455	1,449
収支差額(①-②)					154	△35	104

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
施設の整備・改修に関すること	修繕等、迅速に対応

5 指定管理者制度導入による効果

施設の見回りや点検を定期的を実施し、利用者や地域団体と連携し適切な管理運営を実施できている。
--

6 総合評価

評価コメント	頻繁に施設の見回りを行い、必要な点検や清掃、修繕を行っている。利用調整も問題なく行われており、適切な管理業務がなされている。
特記事項	本施設は市の指定避難所(一次避難所)である。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	山田運動公園（野球場、庭球場、多目的広場、陸上競技場、柔剣道場、弓道場）、山田体育館、山田第2運動公園
指 定 管 理 者	都城ぼんち地域振興株式会社 (指定期間：令和5年度～令和9年度)
施 設 所 管 課	観光スポーツPR部 スポーツ政策課（直通電話：0986-23-9546） 第2運動公園：山田総合支所 地域生活課（直通電話：0986-64-1111）

1 利用状況

指標		数値	増減理由等
利用者数	都城市山田運動公園（合計）	19,780人 (21,850人)	スポーツ大会や団体での利用が増えたため、前年度と比較して全体的に利用者が増加している。
	野球場	6,427人 (8,058人)	
	庭球場	5,986人 (6,790人)	
	多目的広場	2,686人 (2,514人)	
	陸上競技場	4,311人 (4,077人)	
	柔剣道場	370人 (411人)	
	弓道場	0人 (0人)	
	山田体育館	20,553人 (17,928人)	
	第2運動公園	2,580人 (2,248人)	

（ ）内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費支払、設備等保守管理、定期清掃、植栽管理、軽微な修繕、安全管理日常点検等
企画運営業務	利用者調整会議

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		1 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	3,589	3,634	17,241	維持管理費	2,409	1,909	22,049
利用料金	2,336	3,672	4,093	事業費	3,173	4,122	
自主事業			461	自主事業			0
その他	341	687					
合計（①）	6,266	7,993	21,795	合計（②）	5,582	6,031	22,049
収支差額（①－②）					684	1,962	△254

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
なし	

5 指定管理者制度導入による効果

利用者調整会議の開催により、利用許可や利用料徴収事務が簡素化されている。 また、他の施設と一括して管理することにより経費節減が図られている。

6 総合評価

評価コメント	利用者への対応や施設の維持管理等について、適切な管理運営が行われている。
特記事項	収支状況は全て税抜表示。

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城市志和池地区体育館、都城市志和池市民広場
指定管理者	志和池地区体育協会（指定期間：令和3年度～令和7年度）
施設所管課	観光スポーツPR部 スポーツ政策課 (直通電話：0986-23-9546)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
志和池地区体育館 利用者数	10,431人 (7,146人)	新型コロナウイルス感染症の5類移行の影響及び公共施設予約システムの導入により、前年と比較して増加した。
志和池市民広場 利用者数	6,228人 (6,527人)	

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費の支払、施設・備品の点検、施設等の軽微な修繕、定期清掃等
企画運営業務	利用者調整会議、球技大会の開催

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		① 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	2,849	2,849	2,849	維持管理費	2,679	2,681	1,960
自主事業			0	自主事業			0
合計(①)	2,849	2,849	2,849	合計(②)	2,679	2,681	1,960
収支差額(①-②)					170	168	889

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
体育施設の利用に関すること	利用者調整会議での調整、利用者への注意事項周知

5 指定管理者制度導入による効果

定期的に施設を見回り、管理運営が円滑である。利用者調整会議の実施による公平な体育施設貸出し・使用料徴収事務の効率化が図れている。
--

6 総合評価

評価コメント	地域団体と連携し、利用者目線に立った管理運営ができている。施設管理及び貸出について、適正化及び効率化を意識し実施している。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市祝吉地区体育館
指 定 管 理 者	祝吉地区体育協会（指定期間：令和3年度～令和7年度）
施 設 所 管 課	観光スポーツPR部 スポーツ政策課 （直通電話：0986-23-9546）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
祝吉地区体育館 利用者数	37,736 人 (50,153人)	施設の老朽化等や照明設備の修繕に伴い、閉鎖期間が生じた。また近隣地区で改修された体育館の利用者数が増えており、老朽化が著しい同施設の利用が減少した。

（ ）内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	施設の定期点検・軽微な修繕、光熱水費の支払、定期清掃等
企画運営業務	利用者調整会議、地区住民を対象としたミニバレーボール大会の開催

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		① 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	833	833	833	維持管理費	823	772	777
自主事業			0	自主事業			0
合計（①）	833	833	833	合計（②）	823	772	777
収支差額（①－②）					10	61	56

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
施設の不具合に関すること	修繕を実施

5 指定管理者制度導入による効果

施設の点検、見回りなどを定期的を実施し、利用者調整会議で利用状況の情報共有が実施できている。また、体育施設貸出し・使用料徴収事務の効率化が図れている。

6 総合評価

評価コメント	体育施設の維持管理について、施設が古いため、細やかな定期点検等により修繕の必要性や備品の点検を行っている。また、利用調整会議にて、注意事項の周知や苦情の聞き取り及び対応等も的確に実施している。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城市小松原地区体育館、都城市小松原市民広場
指定管理者	小松原地区スポーツ協会 (指定期間：令和3年度～令和7年度)
施設所管課	観光スポーツPR部 スポーツ政策課 (直通電話：0986-23-9546)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
小松原地区体育館 利用者数	23,234人 (26,537人)	施設の劣化、老朽化等の修繕のため閉鎖期間が生じた。また近隣地区で改修された体育館の利用者数が増えており、老朽化が著しい同施設の利用が減少した。
小松原市民広場 利用者数	17,408人 (19,138人)	

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費の支払、施設・備品の点検、施設等の軽微な修繕、定期清掃等
企画運営業務	利用者調整会議、各種スポーツ大会の開催

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)	① 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ						
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	2,241	2,241	2,241	維持管理費	1,629	3,161	2,403
自主事業			0	自主事業			0
合計(①)	2,241	2,241	2,241	合計(②)	1,629	3,161	2,403
収支差額(①-②)					612	△920	△162

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
施設の劣化、施設の利用マナー	修繕や草刈等で対応し、利用者に注意喚起を行った。

5 指定管理者制度導入による効果

施設点検や見回りを実施し、草刈りを適宜行うなど、細やかな管理運営が実施できている。利用者調整会議の実施による公平な体育施設貸出し・使用料徴収事務の効率化が図れている。自主事業としてミニバレーボール大会を実施し、地域活性化に一役買っている。

6 総合評価

評価コメント	地域住民からの苦情や要望に迅速に対応している。公平な利用調整を行い管理運営がなされている。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城市庄内地区体育館、都城市庄内市民広場
指定管理者	庄内地区体育協会（指定期間：令和3年度～令和7年度）
施設所管課	観光スポーツPR部 スポーツ政策課 (直通電話：0986-23-9546)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
庄内地区体育館 利用者数	9,367人 (11,135人)	近隣地区で改修された体育館の利用者数が増えており、老朽化が著しい同施設の利用が減少した。
庄内市民広場 利用者数	10,777人 (10,913人)	

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	施設の定期点検・軽微な修繕、光熱水費の支払、定期清掃等
企画運営業務	利用者調整会議、グラウンドゴルフ大会の開催、スポレク大会・駅伝大会（令和5年度は中止）

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)	① 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ						
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	1,849	1,849	1,849	維持管理費	1,295	1,990	2,128
自主事業			0	自主事業			0
合計(①)	1,849	1,849	1,849	合計(②)	1,295	1,990	2,128
収支差額(①-②)					554	△141	△279

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
施設整備に関すること	草刈りや修繕等、迅速な対応を行った

5 指定管理者制度導入による効果

地元団体による管理運営のため、管理者と利用者の連携がスムーズで、施設利用に係る注意喚起や周知も速やかに実施できる。利用者調整会議の実施による体育施設貸出し・使用料徴収事務の効率化が図れている。

6 総合評価

評価コメント	体育施設の維持管理において、利用者からの苦情や要望を聞きとり、対応する仕組みができており、迅速に対応がなされている。公民館等との連携も図れており、公正で適切な管理運営が行われている。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城市西岳地区体育館、都城市西岳市民広場
指定管理者	西岳地区まちづくり協議会 (指定期間：令和3年度～令和7年度)
施設所管課	観光スポーツPR部 スポーツ政策課 (直通電話：0986-23-9546)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
西岳地区体育館 利用者数	1,172 人 (309 人)	コロナ前に利用していた団体の活動再開などにより前年と比較して増加した。
西岳市民広場 利用者数	6,729 人 (6,856 人)	

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費の支払、施設・備品の点検、施設等の軽微な修繕、定期清掃等
企画運営業務	フラバーボール大会・グラウンドゴルフ大会の開催 (自主事業)

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		① 指定管理料のみ ② 指定管理料+利用料金収入 ③ 利用料金収入のみ					
収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	1,225	1,225	1,225	維持管理費	1,175	1,213	1,144
自主事業	0	0	0	自主事業	0	0	0
合計(①)	1,225	1,225	1,225	合計(②)	1,175	1,213	1,144
収支差額(①-②)					50	12	81

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
施設の整備に関する事	施設の修繕等、迅速な対応を行った

5 指定管理者制度導入による効果

自主事業による各種スポーツ大会の開催を通して、施設有効活用及び地域交流に貢献している。また、地区公民館内に事務局があるため、管理者と利用者の連携が取れている。

6 総合評価

評価コメント	施設を定期的に見回り、点検を行い、適切な修繕を実施している。地域に合った利用調整により公正で適切な管理運営がなされている。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城市大岩田市民広場
指定管理者	大岩田玉利自治公民館（指定期間：令和3年度～令和7年度）
施設所管課	観光スポーツPR部 スポーツ政策課 （直通電話：0986-23-9546）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
大岩田市民広場 利用者数	837人 (750人)	新型コロナウイルス感染症の5類移行の影響により、前年と比較して増加した。

（ ）内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	施設の定期点検・軽微な修繕、光熱水費の支払、定期清掃等
企画運営業務	利用者調整会議、グラウンドゴルフ大会（交流会）の開催

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)	① 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ						
収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	763	763	763	維持管理費	729	741	745
自主事業			0	自主事業			0
合計（①）	763	763	763	合計（②）	729	741	745
収支差額（①－②）					34	22	18

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
広場の管理に関すること（草刈等）	定期的な草刈を実施。

5 指定管理者制度導入による効果

定期的に施設を見回るなど細やかな施設管理が実施できている。また、自治公民館の組織体制を生かし、施設の有効活用及び地域交流に貢献している。
--

6 総合評価

評価コメント	地域の高齢者クラブや壮年部などと連携を図り、施設運営に役立てており、地域活性化に一役買っている。利用についての注意喚起など利用者に適宜周知しており、苦情も少ない。適切で良好な管理運営がなされている。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城市中郷地区体育館、都城市中郷市民広場
指定管理者	中郷地区体育協会（指定期間：令和3年度～令和7年度）
施設所管課	観光スポーツPR部 スポーツ政策課 (直通電話：0986-23-9546)

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
中郷地区体育館 利用者数	12,014人 (10,944人)	新型コロナウイルス感染症の5類移行の影響及び公共施設予約システムの導入により、前年と比較して増加した。
中郷市民広場 利用者数	12,595人 (11,118人)	

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費の支払、施設・備品の点検、施設等の軽微な修繕、定期清掃等
企画運営業務	利用者調整会議、スポレク祭（ミニバレー・グラウンドゴルフ・ミニボウリング）の実施（自主事業）

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)	① 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ						
収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	1,526	1,526	1,526	維持管理費	1,008	1,166	933
自主事業			0	自主事業			0
合計（①）	1,526	1,526	1,526	合計（②）	1,008	1,166	933
収支差額（①－②）					518	360	593

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
施設修繕の依頼	迅速に修繕対応

5 指定管理者制度導入による効果

地区体育館や市民広場を定期的に見回り、必要な修繕を適正に実施したり、スポーツ政策課に修繕の相談をしたりして、迅速に対応している。また、利用者調整会議の実施による公平な体育施設貸出し・使用料徴収事務の効率化が図れている。

6 総合評価

評価コメント	地域の高齢者クラブや壮年部などと連携を図り、施設運営に役立てており、地域活性化に一役買っている。利用についての注意喚起など調整会議で適宜周知しており、利用調整においても公正で苦情も少ない。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城市姫城地区体育館、都城市姫城公園運動広場
指定管理者	姫城地区体育協会（指定期間：令和3年度～令和7年度）
施設所管課	観光スポーツPR部 スポーツ政策課 （直通電話：0986-23-9546）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
姫城地区体育館 利用者数	34,562人 (24,412人)	新型コロナウイルスの緩和もあり、前年と比較して増加した。
姫城公園運動広場 利用者数	20,381人 (16,703人)	

（ ）内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費の支払、施設の点検・軽微な修繕、定期清掃等
企画運営業務	利用調整会議、グラウンドゴルフ大会など地域に根ざしたスポーツ大会の開催（自主事業）

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)	① 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ						
収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	1,182	1,182	1,182	維持管理費	1,132	1,284	1,184
自主事業			0	自主事業			0
合計（①）	1,182	1,182	1,182	合計（②）	1,132	1,284	1,184
収支差額（①－②）					50	△102	△2

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
施設の修繕依頼	修繕等、必要な対応を実施

5 指定管理者制度導入による効果

利用者調整会議の実施による公平な体育施設貸出し・使用料徴収事務の効率化が図れている。
--

6 総合評価

評価コメント	施設の修繕等、適切な管理運営がなされている。利用調整会議にて、注意事項の周知や苦情の聞き取り及び対応等も的確に実施している。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施 設 名	都城市コミュニティセンター
指 定 管 理 者	シフトプラス株式会社（指定期間：令和2年度～6年度）
施 設 所 管 課	教育委員会 生涯学習課（直通電話：0986-23-9545）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
利用者数	43,630人 (59,261人)	選挙の実施回数の減少による減。 選挙を除いた利用者数は増加している。
利用回数	3,021回 (3,125回)	

（ ）内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	消防用設備保守点検、防火対象物点検、自家用電気工作物保安管理、夜間巡回警備、日常清掃、光熱水費支払、軽微な修繕等
企画運営業務	自主防災訓練、講座・教室の開設、作品展示、発表会の開催、施設運営委員会の開催等

3 収支状況

財源区分 (該当する番号に○)		① 指定管理料のみ 2 指定管理料+利用料金収入 3 利用料金収入のみ					
収入科目	金額（千円）			支出科目	金額（千円）		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	9,205	8,781	9,546	維持管理費	8,933	8,404	9,663
利用料金	0	0	0	事業費	0	0	0
自主事業	0	48	0	自主事業	0	328	44
雑収入	28	26	21				
合計（①）	9,233	8,855	9,567	合計（②）	8,933	8,732	9,707
収支差額（①－②）					300	123	△140

4 利用者満足度状況（アンケート調査、苦情要望等）

意見等の内容	対応実績等
1月に公共施設予約システムが導入され施設の予約方法が難しくなった。	窓口にパソコンを設置し、市民に予約の仕方を説明した。

5 指定管理者制度導入による効果

幅広い年代を対象にした自主事業の開催を定期的に行い、施設の軽微な修繕や修繕が必要な箇所を適宜適切に報告するなど、施設の維持管理、利用者数増のための取組がなされている。

6 総合評価

評価コメント	公共施設予約システム導入後すぐに、パソコンを導入したり、手元用のライトを設置したりするなど、利用者が施設を利用しやすくなるような工夫が随所に見られる。
特記事項	なし

指定管理者制度導入施設の管理運営状況等(令和5年度実績)

施設名	都城市立図書館、都城市立高城図書館
指定管理者	MALコンソーシアム（指定期間：令和5年度～令和9年度）
施設所管課	教育委員会 生涯学習課（直通電話：0986-23-0962）

1 利用状況

指標	数値	増減理由等
市立図書館 来館者数	1,103,612人 (1,064,679人)	令和5年5月に新型コロナウイルスの感染症法上の取扱いが5類に移行し、Mallmall全体のイベント開催状況がコロナ前に戻ったことから、図書館の来館者もコロナ前の水準に戻った。
高城図書館 来館者数	26,544人 (29,458人)	

() 内は前年度数値

2 管理運営状況

項目	業務の内容
維持管理業務	光熱水費支払、建築物保守管理業務、空調設備年間保守点検業務、定期清掃、警備、消防設備点検、施設修繕等
企画運営業務	図書資料等の整備・充実業務、各種相談業務、移動図書館車運営業務、各種イベント業務(おはなしまるまる、映画上映会等)、ギャラリー・展示台での展示業務等

3 収支状況

収入科目	金額(千円)			支出科目	金額(千円)		
	3年度	4年度	5年度		3年度	4年度	5年度
指定管理料	235,352	235,352	234,458	維持管理費	224,178	223,529	230,442
利用料金				事業費	2,942	3,384	2,936
自主事業			19	電気代精算	7,497	8,034	—
合計(①)	235,352	235,352	234,477	合計(②)	234,617	234,947	233,378
収支差額(①-②)					735	405	1,099

※令和5年度は自主事業実施の際に材料費等の実費を徴収した。

※令和4年度までは自主事業(光熱費削減)の取り組みにより電気料を精算していたが、令和5年度以降は電気料の精算がなくなり、全額維持管理費となった。

4 利用者満足度状況(アンケート調査、苦情要望等)

意見等の内容	対応実績等
図書館窓口での苦情等(窓口、電話等) 生涯学習課への苦情等(電話、メール)	図書館窓口での苦情については指定管理者がスタッフとともに都度対応している。 生涯学習課で受けた苦情については、指定管理者と共有し都度対応を協議している。
図書館協議会	令和5年度は開催なし。

5 指定管理者制度導入による効果

MALコンソーシアムは、これまでの全国での実績やノウハウを活かした図書館運営を行っており、令和5年度は来館者数が100万人を超え、新型コロナウイルス前の活況に戻った。

指定管理者制度導入により、旧図書館時と比較して、開館時間が長くなったことや、定期休館日がないこと、自主事業を実施していること、木箱書架を活用した時節をとらえた本の展示など、利用者から高く評価されており、制度導入の効果が非常に高いと考えられる。

6 総合評価

評価コメント	2期目の指定管理期間の初年度となる令和5年度の図書館運営は、中心市街地中核施設全体で集客の取り組みを行ったことから110万人を超える来館者数があったことは非常に評価が高いと考える。 令和6年度以降も、幅広い利用者ニーズに応えることができるよう、管理運営を行っていただきたい。 また、図書館の諸施設の利用の在り方について、指定管理者と協議を進めていく。
特記事項	なし